

令和元年度 受(Ⅲ)橋第2-1-3号

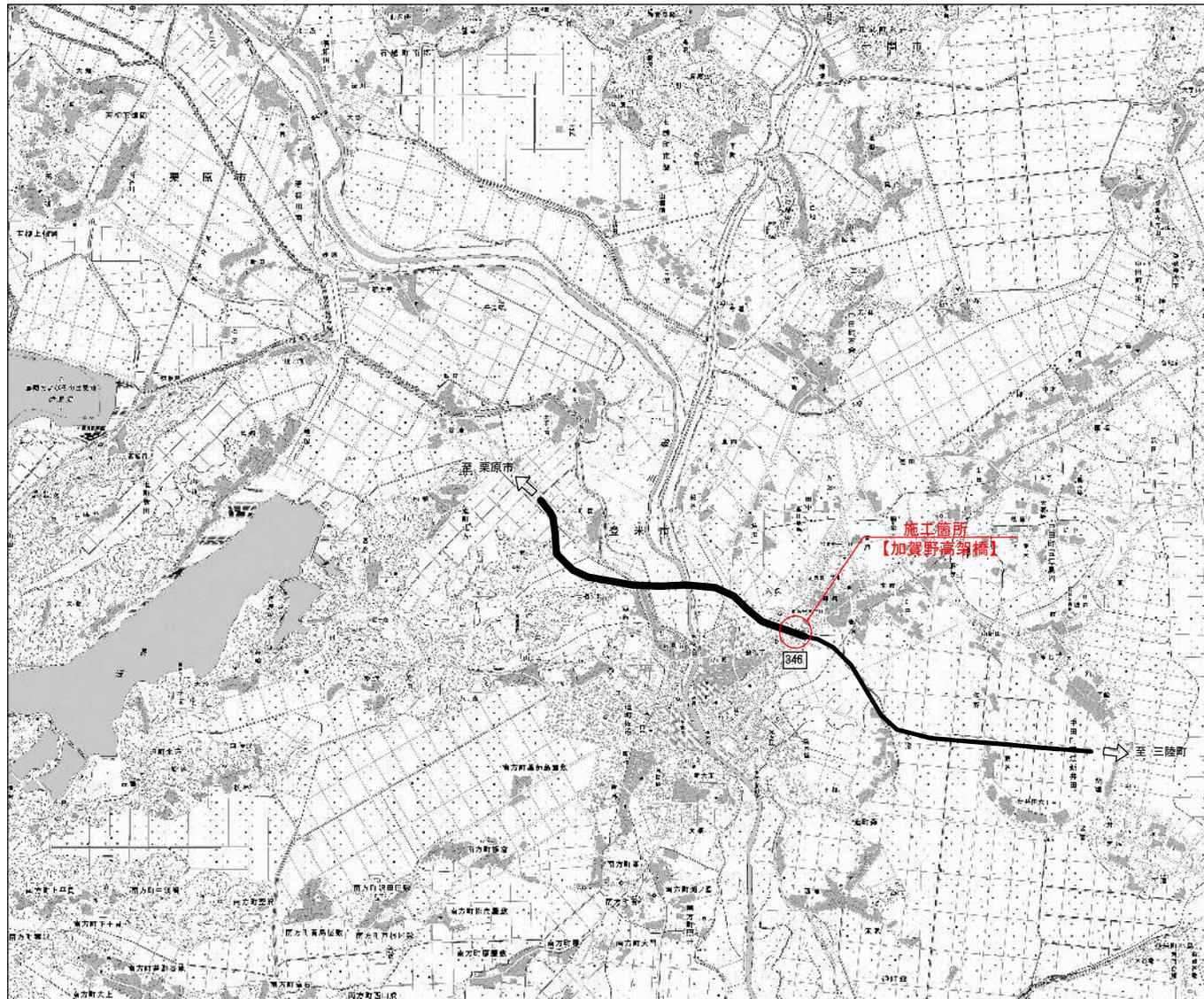
みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事

図 面 目 録

実 施

図 面 名		図 番	図 面 名		図 番
位置図		1 / 31	路体盛土工縦断面図		27 / 31
			路体盛土工標準横断面図		28 / 31
P4, P5, P6橋脚			路体盛土工横断面図		29 / 31
佐沼工区2号橋 全体一般図		2 / 31	路体盛土工横断面図		30 / 31
下部工座標図	(その1)	3 / 31	路体盛土工横断面図		31 / 31
下部工座標図	(その2)	4 / 31			/
P2~A2支承配置図		5 / 31			/
P4 橋脚構造一般図		6 / 31			/
P4 橋脚配筋図	(その1)	7 / 31			/
P4 橋脚配筋図	(その2)	8 / 31			/
P4 橋脚配筋図	(その3)	9 / 31			/
P4 橋脚配筋図	(その4)	10 / 31			/
P4 橋脚場所打ち杭配筋図		11 / 31			/
P5 橋脚構造一般図		12 / 31			/
P5 橋脚配筋図	(その1)	13 / 31			/
P5 橋脚配筋図	(その2)	14 / 31			/
P5 橋脚配筋図	(その3)	15 / 31			/
P5 橋脚配筋図	(その4)	16 / 31			/
P5 橋脚場所打ち杭配筋図		17 / 31			/
P6 橋脚構造一般図		18 / 31			/
P6 橋脚配筋図	(その1)	19 / 31			/
P6 橋脚配筋図	(その2)	20 / 31			/
P6 橋脚配筋図	(その3)	21 / 31			/
P6 橋脚配筋図	(その4)	22 / 31			/
P6 橋脚鋼管杭詳細図		23 / 31			/
下部工施工計画図(その2)	(参考図)	24 / 31			/
下部工施工計画図(その3)	(参考図)	25 / 31			/
路体盛土工平面図		26 / 31			/
					/

位置図 S=1:25,000



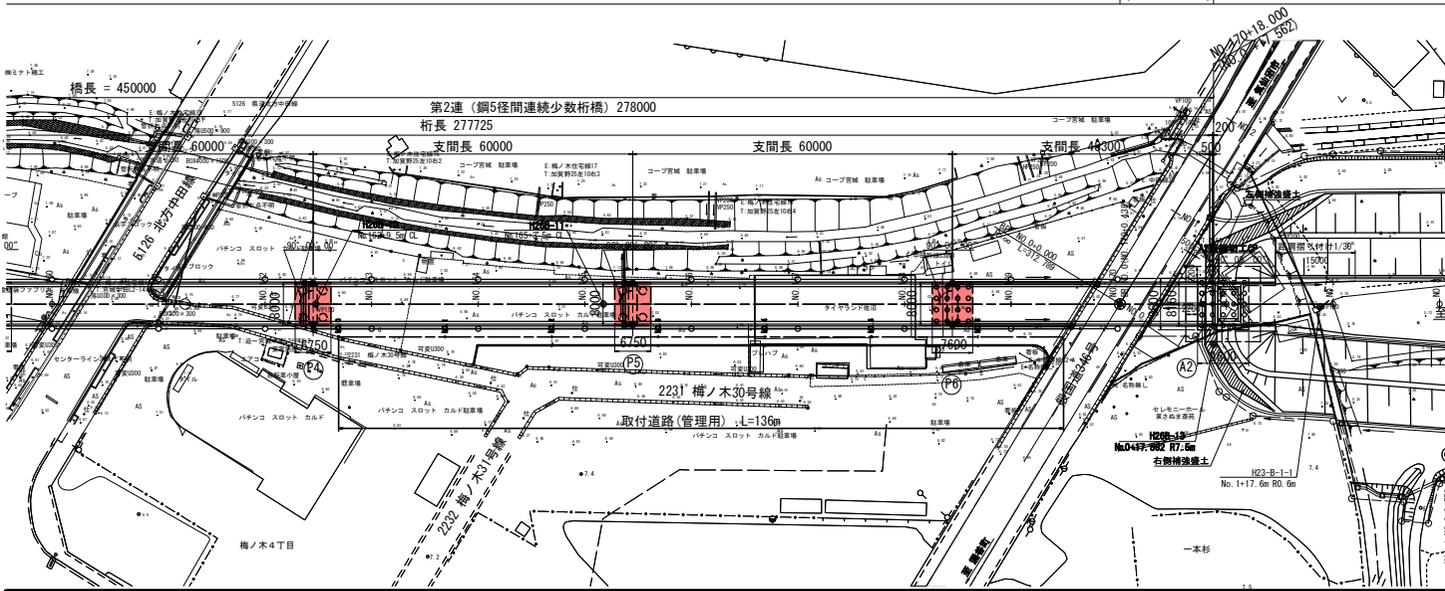
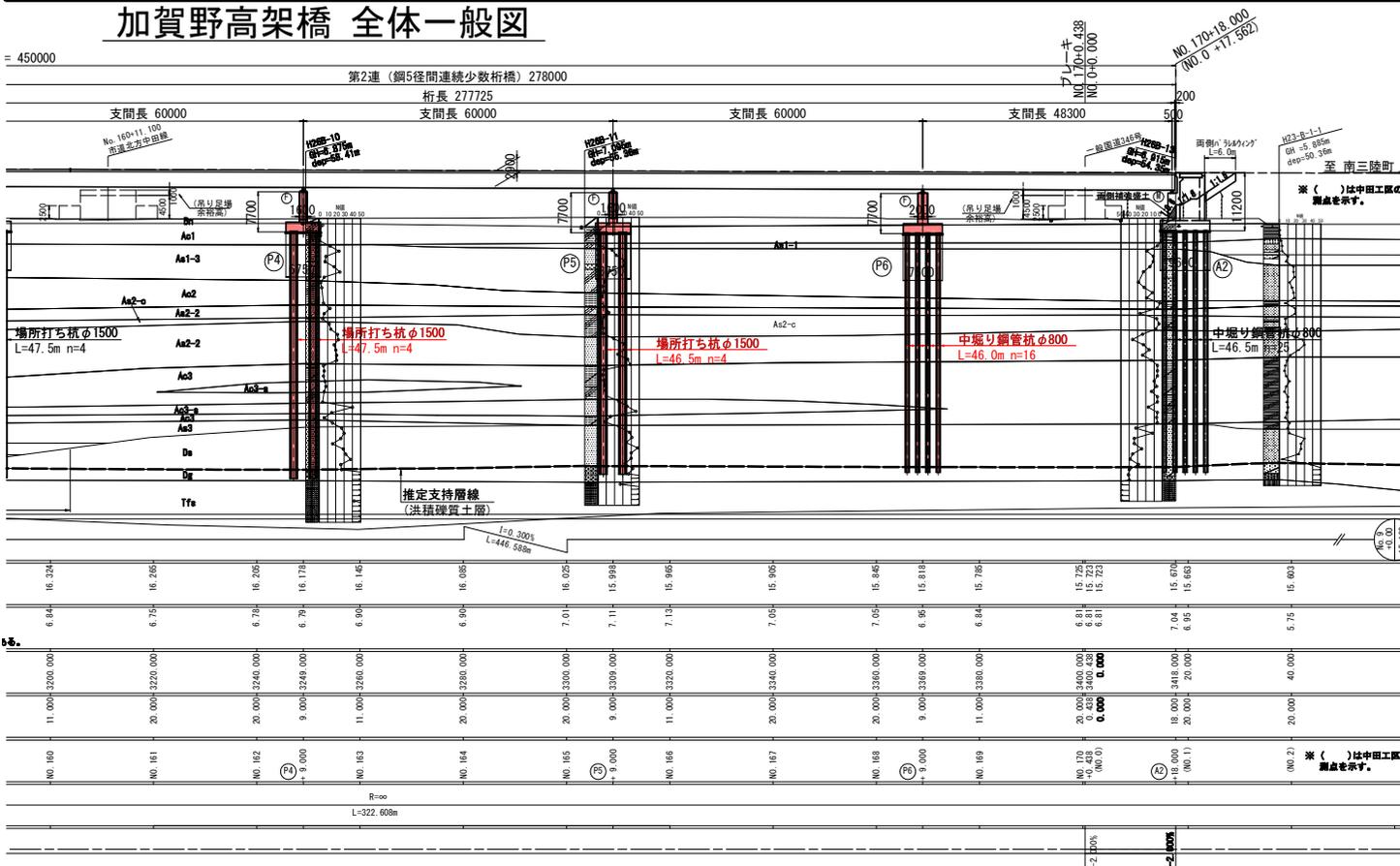
設計箇所 : 宮城県登米市迫町佐沼 地内外
橋名 : 佐沼工区2号橋
路線名 : (主) 築館登米線

実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	位置図		
縮尺	1:25,000	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	1 / 31

加賀野高架橋 全体一般図

450000

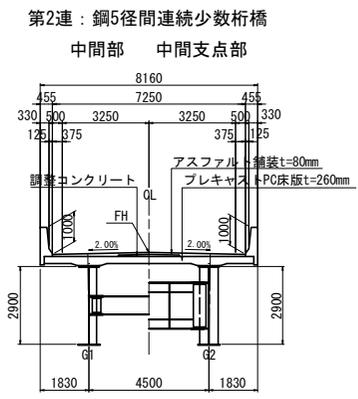
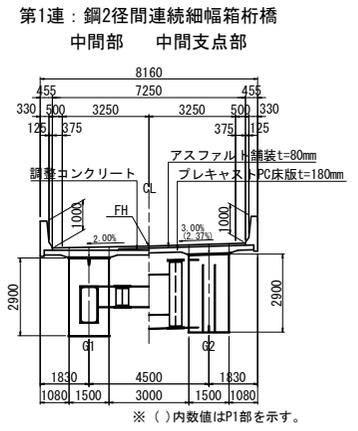


地層凡例

地層年代	地層名	記号	土質・概要
第1層	基本・表土	Bn	シルト・粘土 (粘土)
	第1砂質土層	As1	シルト, 砂質シルト
	第1砂質土層-1	As1-1	シルト質細砂, シルト質砂
	第1砂質土層-2	As1-2	シルト質細砂, シルト質砂
	第1砂質土層-3	As1-3	細中粒砂, シルト質中粒砂
	第1砂質土層-4	As1-4	細中粒砂, 細中粒砂
	第1砂質土層-5	As1-5	シルト, 砂質シルト
	第1砂質土層-6	As1-6	シルト, 砂質シルト
	第2砂質土層	As2	シルト, 砂質シルト
	第2砂質土層-1	As2-1	シルト質細砂
第2砂質土層-2	As2-2	細中粒砂, シルト質中粒砂	
第2砂質土層-3	As2-3	シルト, 砂質シルト	
第2砂質土層-4	As2-4	シルト, 砂質シルト	
第3砂質土層	As3	細中粒砂, シルト質中粒砂	
第3砂質土層-1	As3-1	シルト質細砂	
第3砂質土層-2	As3-2	細中粒砂, シルト質中粒砂	
第3砂質土層-3	As3-3	シルト, シルト	
第3砂質土層-4	As3-4	砂質シルト, 火山灰質粘土	
洗砂質土層	Ds	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-1	Ds-1	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-2	Ds-2	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-3	Ds-3	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-4	Ds-4	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-5	Ds-5	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-6	Ds-6	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-7	Ds-7	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-8	Ds-8	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-9	Ds-9	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-10	Ds-10	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-11	Ds-11	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-12	Ds-12	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-13	Ds-13	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-14	Ds-14	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-15	Ds-15	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-16	Ds-16	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-17	Ds-17	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-18	Ds-18	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-19	Ds-19	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-20	Ds-20	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-21	Ds-21	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-22	Ds-22	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-23	Ds-23	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-24	Ds-24	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-25	Ds-25	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-26	Ds-26	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-27	Ds-27	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-28	Ds-28	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-29	Ds-29	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-30	Ds-30	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-31	Ds-31	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-32	Ds-32	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-33	Ds-33	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-34	Ds-34	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-35	Ds-35	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-36	Ds-36	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-37	Ds-37	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-38	Ds-38	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-39	Ds-39	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-40	Ds-40	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-41	Ds-41	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-42	Ds-42	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-43	Ds-43	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-44	Ds-44	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-45	Ds-45	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-46	Ds-46	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-47	Ds-47	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-48	Ds-48	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-49	Ds-49	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-50	Ds-50	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-51	Ds-51	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-52	Ds-52	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-53	Ds-53	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-54	Ds-54	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-55	Ds-55	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-56	Ds-56	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-57	Ds-57	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-58	Ds-58	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-59	Ds-59	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-60	Ds-60	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-61	Ds-61	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-62	Ds-62	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-63	Ds-63	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-64	Ds-64	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-65	Ds-65	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-66	Ds-66	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-67	Ds-67	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-68	Ds-68	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-69	Ds-69	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-70	Ds-70	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-71	Ds-71	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-72	Ds-72	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-73	Ds-73	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-74	Ds-74	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-75	Ds-75	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-76	Ds-76	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-77	Ds-77	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-78	Ds-78	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-79	Ds-79	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-80	Ds-80	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-81	Ds-81	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-82	Ds-82	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-83	Ds-83	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-84	Ds-84	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-85	Ds-85	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-86	Ds-86	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-87	Ds-87	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-88	Ds-88	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-89	Ds-89	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-90	Ds-90	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-91	Ds-91	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-92	Ds-92	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-93	Ds-93	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-94	Ds-94	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-95	Ds-95	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-96	Ds-96	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-97	Ds-97	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-98	Ds-98	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-99	Ds-99	細中粒砂, シルト質中粒砂	
洗砂質土層-100	Ds-100	細中粒砂, シルト質中粒砂	

※ この図面の高さは地震時の沈下を考慮した高さです。
 平面図の地形図のコンタおよび単点は沈下を考慮していないため数値に差異があります。
 沈下量 ΔH=0.435m

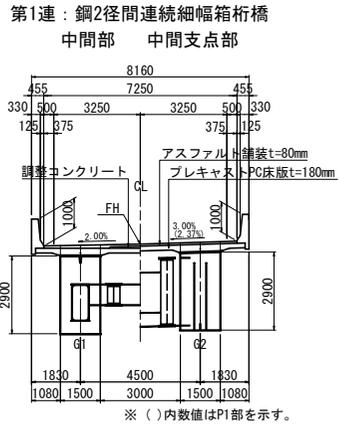
上部工断面図 S=1:100



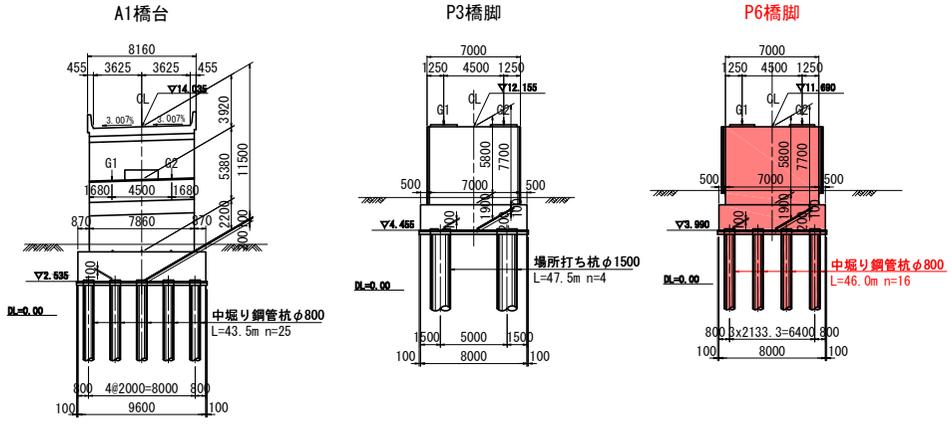
例

上部工断面図 S=1:100

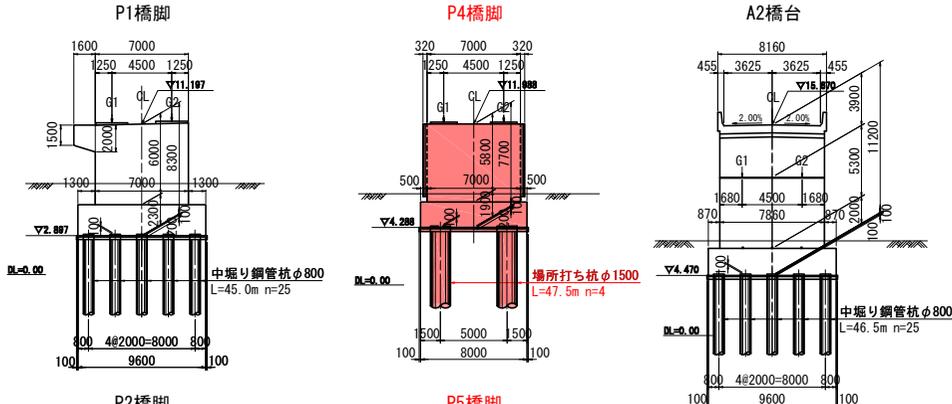
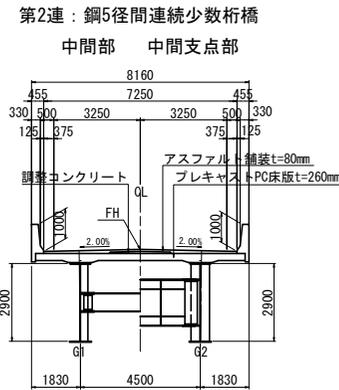
部材	主質・材質
Bn	シルト・粘土 (級別)
Ac1	シルト・砂質シルト
As1	As1-1 シルト質細砂、シルト質砂
	As1-2 シルト質細砂
	As1-3 細～中砂、シルト質細砂
	As1-4 細～中砂、標準中～粗砂
Ac2	Ac2-1 シルト、砂質リ～砂質シルト
	Ac2-2 シルト質細砂～砂
As2	As2-1 シルト質リ～シルト質細砂
	As2-2 細～中砂、シルト質細砂
	As2-3 シルト、砂質リ～砂質シルト
	As2-4 シルト、砂質リ～砂質シルト
Ac3	Ac3-1 細～中砂、砂質リ～砂質シルト
	Ac3-2 シルト質細砂
Ac4	Ac4-1 シルト、シルト・細砂質泥炭
	Ac4-2 砂質リシルト、火山灰質粘土
Ds	細～粗砂、シルト質細砂
Dc	砂、粘土質砂
Tfa	改良軟弱地盤、砂、砂、シルト質



下部工正面図 S=1:200



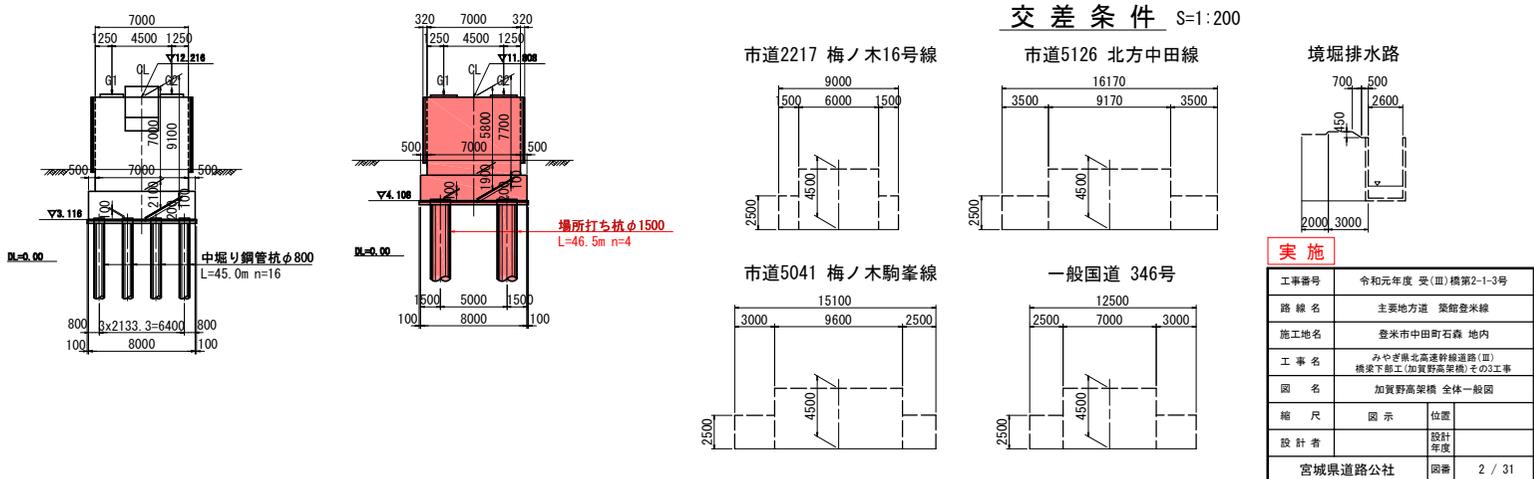
iの高さは地震時の沈下を考慮した。
地形図のコンタおよび単点は沈下を
いないため数値に差異があります。
∠H=0.435m



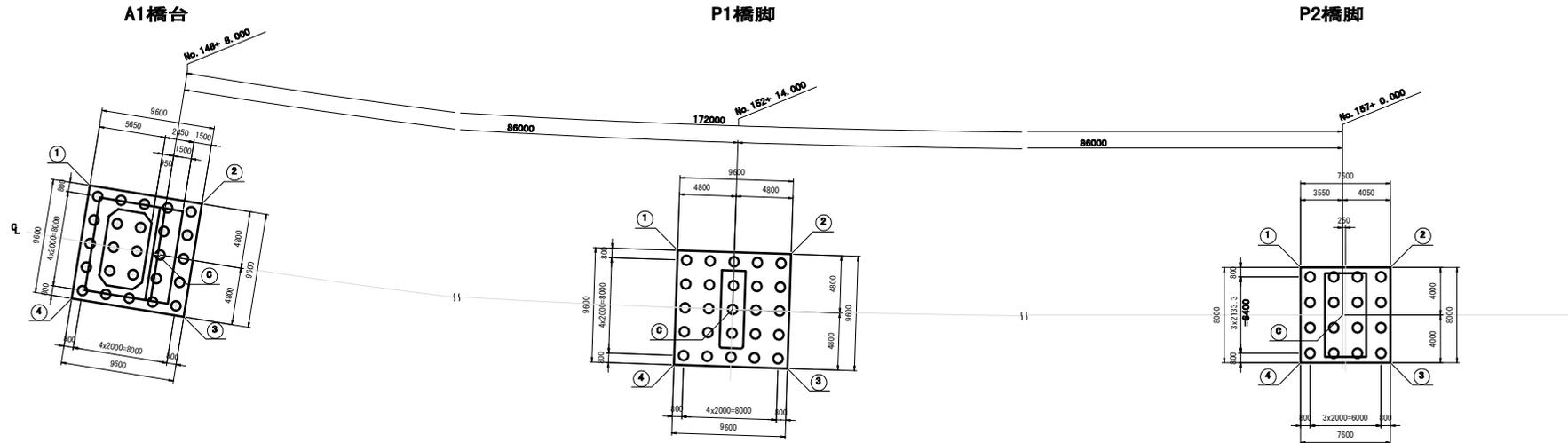
設計条件

路線名称	(主) 筑館登米線 (みやぎ県北高速幹線道路車線 傍用区画)
3連連続少数桁橋	第3連連続少数桁橋
計画速度	V=60km/h
計画日交通量	6,200 台/日
大型車交通量	480 台/日・方向 (大型車混入率12.9%)
橋の重要度	B種の橋
橋脚対策区分	対策区分無し
橋脚間隔	L=450.00m
橋脚形式	第1連：L=172.000m、第2連：L=278.000m
橋脚形式	第1連：L=95.450m+85.975m、第2連：L=48.975m+388.000m+48.900m
橋脚形式	W=0.50m+3.25m+3.25m+0.50m=7.50m
橋脚形式	W=0.45m+7.25m+0.45m=8.15m
橋脚形式	A1橋台、P1橋脚～P6橋脚、A2橋台：90°00'00"
橋脚形式	R=600m～A=250m～R=∞
橋脚形式	平面線形
橋脚形式	縦断勾配 I=1.500‰ (∠) V/L=140m、V/R=7780m I=0.300‰ (∠)
橋脚形式	横断勾配 I=3.00‰ (片勾配) ~ I=2.00‰ (片勾配)
橋脚形式	B活荷重
橋脚形式	なし
橋脚形式	アスファルト舗装 t=80mm
橋脚形式	フロリダ式剛性防護欄 (SPR)
橋脚形式	情報通信管 φ50-3条 (防振構造)
橋脚形式	レベル1：耐震性能1、レベル2：耐震性能2
耐震設計	A2地域 (G=1.0、C1z=1.0、C2z=1.0)
計条件	車種地盤
耐震性能	設計速度 (V)
	km/h=30
交差条件	一般国道346号、市道 梅ノ木16号線、市道 梅ノ木16号線、市道 北方中田線、境堀排水路
上部工	鋼2径間連続細桁箱桁橋+鋼5径間連続少数桁橋
下部工	プレキャストPC床版 t=180mm (第1連：鋼2径間連続細桁箱桁橋)、t=260mm (第2連：鋼5径間連続少数桁橋)
材料	SM400A、SM490YB、SM520C、S10T
材料	床版：σsk=50N/mm ²
材料	PC部材：SD345
材料	鉄骨部材：SD345
材料	A1：固定、A2：可動、P1、P3～P6：固定、P2：可動+固定
材料	トラッカクレーンベント架設工法
材料	A1・A2橋台：箱式橋台、P1橋脚～P6橋脚：壁式橋脚
材料	σsk=24N/mm ²
材料	コンクリート
材料	SD345 σsa=180N/mm ² (一般)、σsa=160N/mm ² (水中)、σsa=300N/mm ² (地震時)
材料	A1橋台、P1・P2・P6橋脚、A2橋台：中掘り鋼管杭φ800 P3橋脚～P5橋脚：場所打ち杭φ1500
材料	洪積砂土層 (Ds)
材料	SKX400、SKX490
材料	道路標示方骨
材料	同解説 平成24年3月 (日本道路協会)

交差条件 S=1:200



下部工座標図(その1)



	X	Y
○	-144511.8767	32469.5852
①	-144504.3050	32466.5181
②	-144509.3992	32474.6551
③	-144517.5361	32469.5809
④	-144512.4419	32461.4240

	X	Y
○	-144552.2983	32545.4000
①	-144545.9399	32543.0318
②	-144549.9301	32551.7617
③	-144558.6600	32547.7882
④	-144554.6685	32539.0383

	X	Y
○	-144588.1437	32824.4557
①	-144581.0831	32822.7256
②	-144584.0178	32829.7382
③	-144591.3973	32826.6470
④	-144588.4626	32819.6385

実施

工事番号	令和元年度 栄(Ⅲ)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	下部工座標図(その1)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	3 / 31	

下部工座標図(その2)

P2橋脚

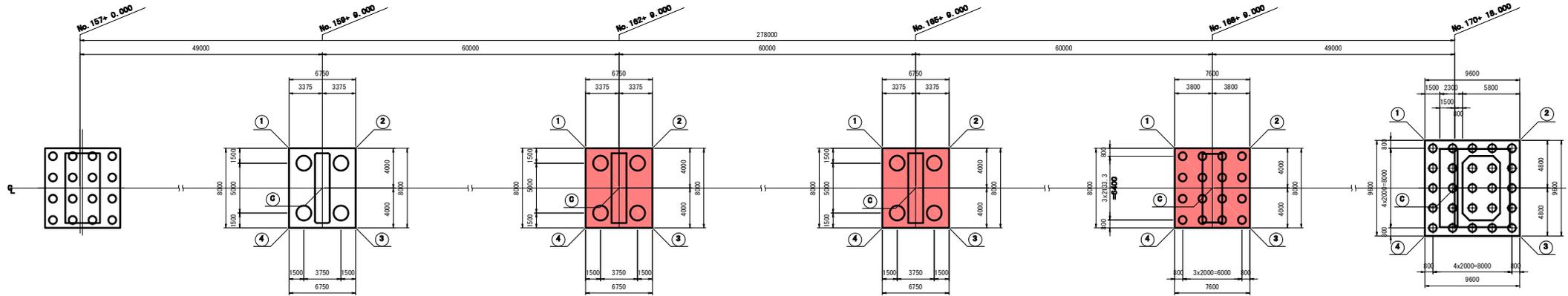
P3橋脚

P4橋脚

P5橋脚

P6橋脚

A2橋台



	X	Y
0	-144605.0647	32666.6552
1	-144800.0717	32668.0865
2	-144802.6782	32674.3130
3	-144810.0577	32671.2239
4	-144807.4512	32664.9974

	X	Y
0	-144628.2333	32725.0015
1	-144623.2403	32723.4328
2	-144625.8468	32729.6593
3	-144633.2283	32726.5702
4	-144630.6198	32720.3437

	X	Y
0	-144651.4010	32780.3479
1	-144646.4089	32778.7792
2	-144649.0154	32785.0057
3	-144656.3949	32781.9166
4	-144653.7884	32775.9901

	X	Y
0	-144674.5705	32835.6942
1	-144669.4134	32833.7335
2	-144672.3481	32840.7440
3	-144679.7276	32837.6549
4	-144676.7929	32830.6444

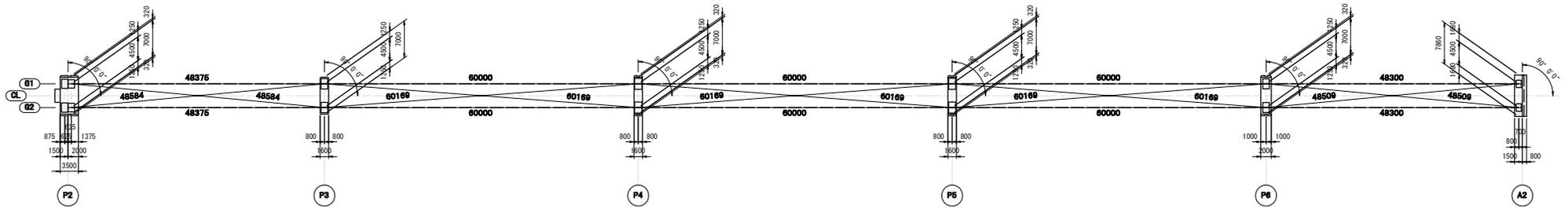
	X	Y
0	-144693.4915	32880.8937
1	-144687.9064	32876.9799
2	-144691.6123	32886.8353
3	-144700.4678	32885.1283
4	-144696.7606	32876.2729

実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	下部工座標図(その2)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	4 / 31

P2~A2 支承配置図

平面図 縮尺=1:400



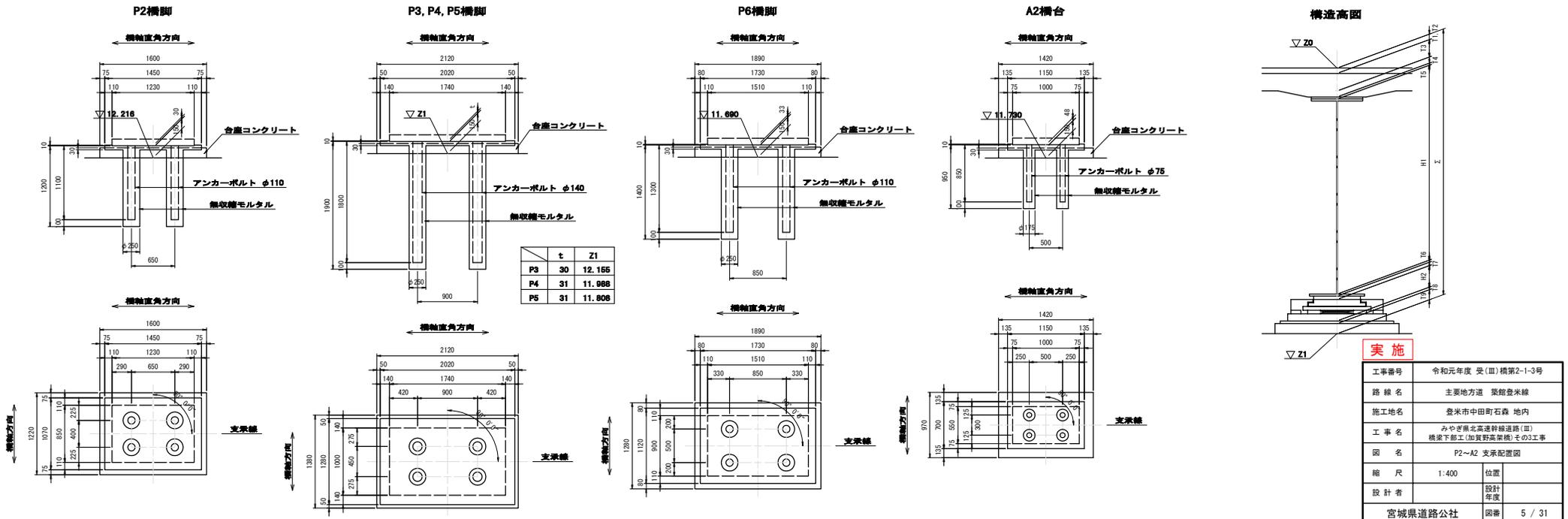
支承平面座標

	P2 (S1)		P3		P4		P5		P6		A2 (S2)		
	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	
大座標系	X	-144584.3095	-144588.4805	-144802.9892	-144807.1402	-144826.1678	-144830.3088	-144849.3264	-144853.4774	-144872.4950	-144876.6460	-144895.1457	-144899.2967
	Y	32825.9010	32824.1634	32870.5240	32868.7864	32725.8704	32724.1327	32781.2167	32778.4790	32836.5630	32834.8254	32881.1168	32879.3782
小座標系	x	0.6250	0.6250	49.0000	49.0000	109.0000	109.0000	169.0000	169.0000	229.0000	229.0000	277.3000	277.3000
	y	2.2500	-2.2500	2.2500	-2.2500	2.2500	-2.2500	2.2500	-2.2500	2.2500	-2.2500	2.2500	-2.2500

構造高さ

		P2 (S1)		P3		P4		P5		P6		A2 (S2)	
		G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2
階面高さ	Z0	16.201	16.201	16.298	16.298	16.133	16.133	15.953	15.953	15.773	15.773	15.628	15.628
舗装厚	T1 (mm)	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
剛性コンクリート	T2 (mm)	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
床版厚	T3 (mm)	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260
ハンダ厚	T4 (mm)	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90
モルタル厚	T5 (mm)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
桁高	H1 (mm)	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900
下フランジ厚	T6 (mm)	26	26	52	52	53	53	53	53	52	52	26	26
ソールプレート厚	T7 (mm)	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	32	32
支承高	H2 (mm)	334	334	468	468	468	468	468	468	403	403	254	254
モルタル厚	T8 (mm)	30	30	30	30	31	31	31	31	33	33	48	48
合座高	T9 (mm)	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
合計	Σ (mm)	3985	3985	4143	4143	4145	4145	4145	4145	4083	4083	3898	3898
下部工天端高さ	Z1	12.216	12.216	12.155	12.155	11.988	11.988	11.808	11.808	11.690	11.690	11.730	11.730

支承箱抜き詳細図 縮尺=1:30

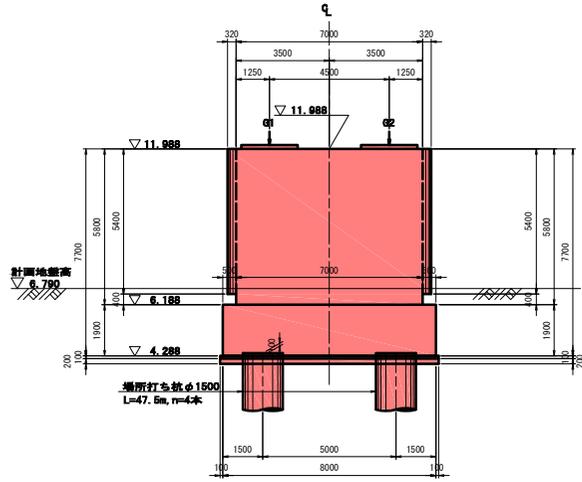


工事番号	令和元年度 茨(国)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高道幹線道路(国)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P2~A2 支承配置図		
縮尺	1:400	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	5 / 31

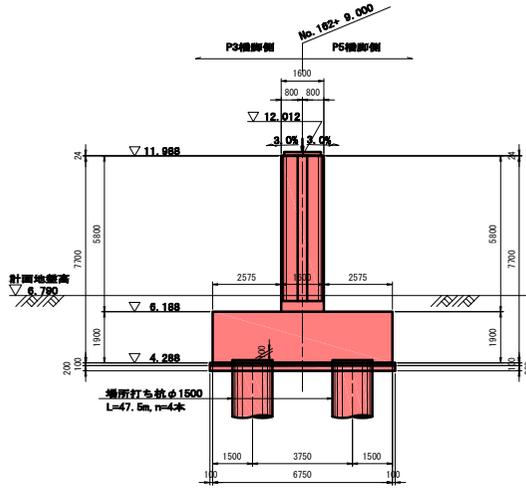
P4橋脚構造一般図

縮尺=1:100

正面図

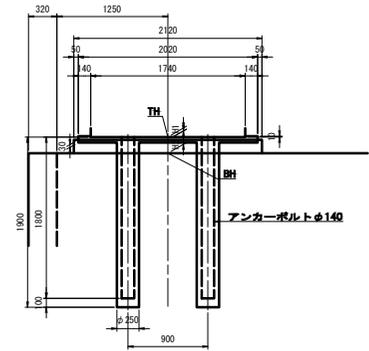


側面図



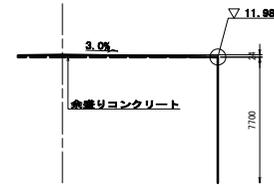
支承部詳細図

縮尺=1:30

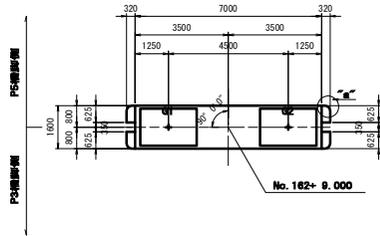


沓座詳細図

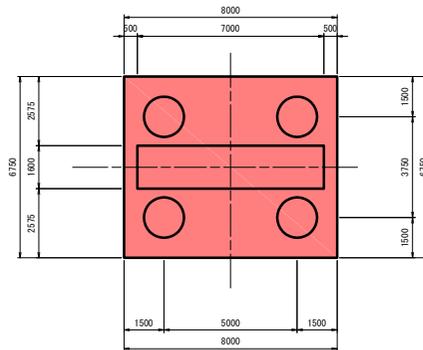
縮尺=1:30



梁平面図

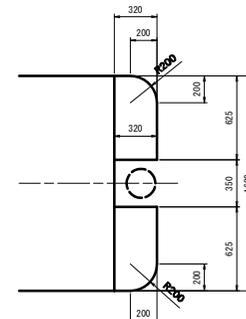


基礎平面図



"a"部及び排水切欠き詳細図

縮尺=1:20



数値表

	01	02
θ	90° 00' 00"	90° 00' 00"
TH	12.169	12.169
BH	11.988	11.988
H1	31	31
H2	150	150

(合座高さは、余盛りコンクリートを含む)

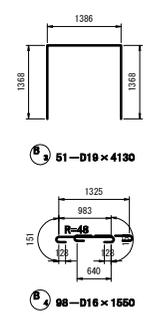
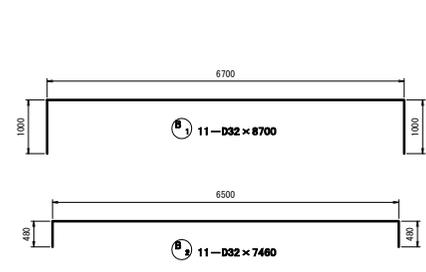
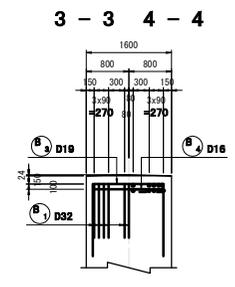
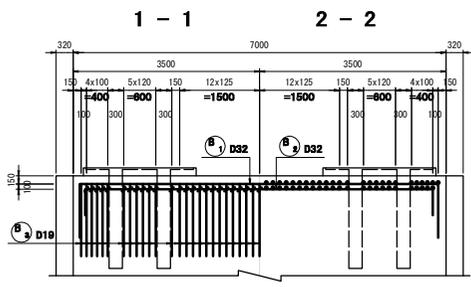
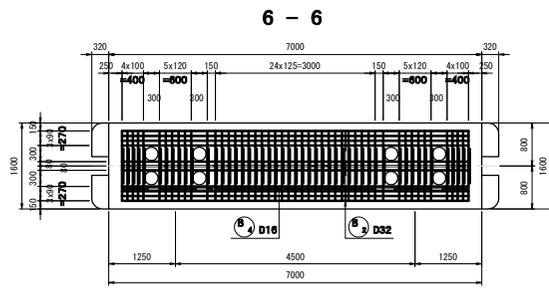
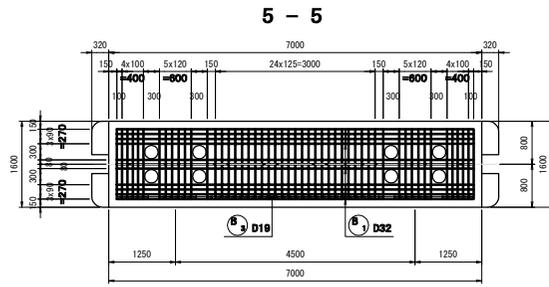
使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
躯体	$\sigma_{sk} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{sk} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
均しコンクリート	$\sigma_{sk} = 18 \text{ N/mm}^2$	—

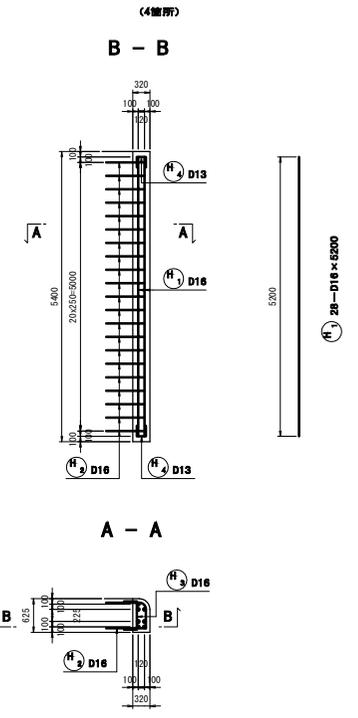
実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 梁館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P4橋脚構造一般図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	6 / 31

P4橋脚配筋図(その1) 縮尺=1:50

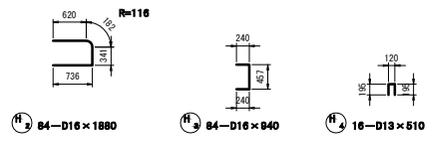
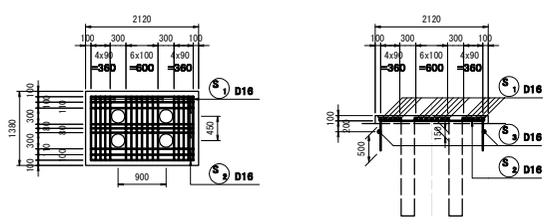


排水切欠き部 配筋要領図

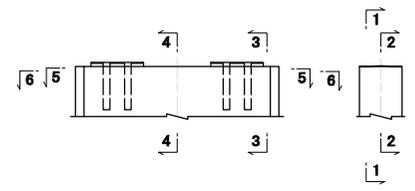


台座補強筋

(2箇所)

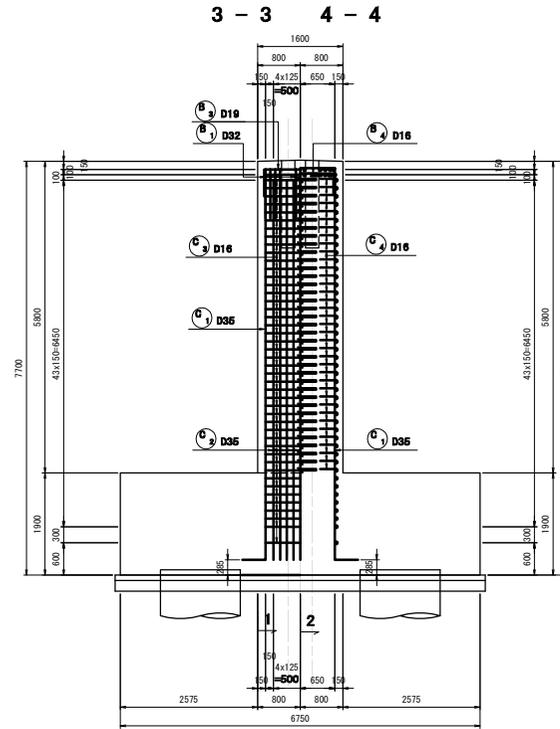
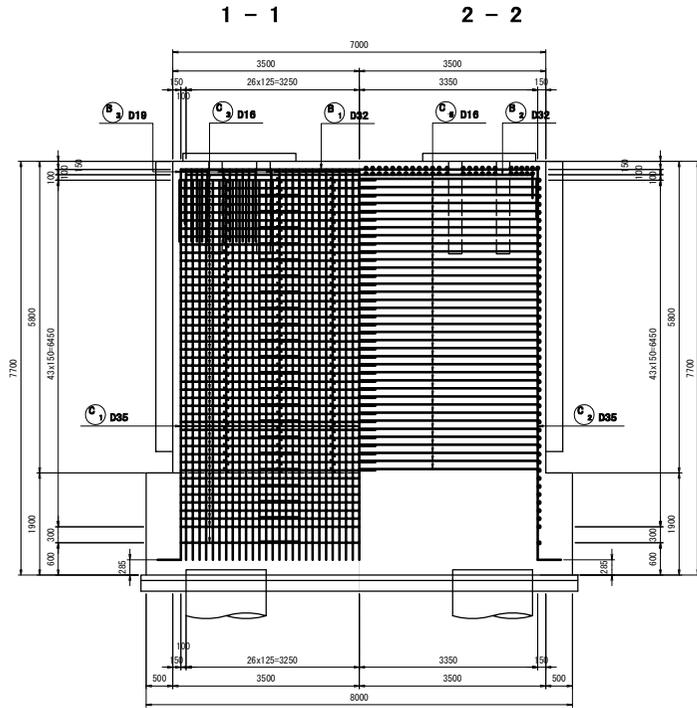


位置図

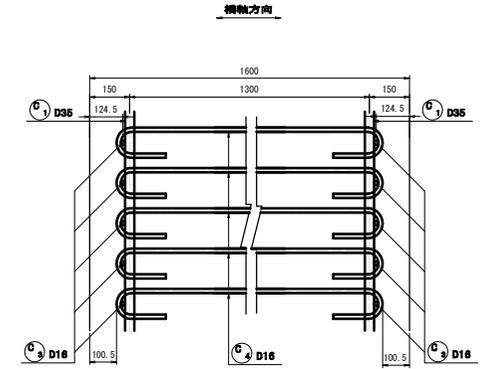


実施	
工事番号	令和元年度 茨(国)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(国)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	P4橋脚配筋図(その1)
縮尺	1:50
設計者	宮城県道路公社
設計年度	7 / 31

P4橋脚配筋図(その2) 縮尺=1:50

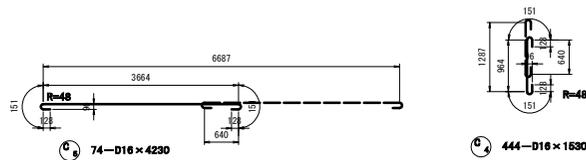
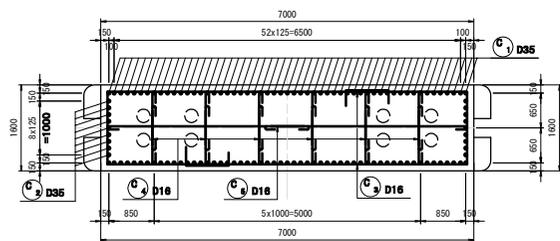


柱かぶり詳細図 縮尺=1:10

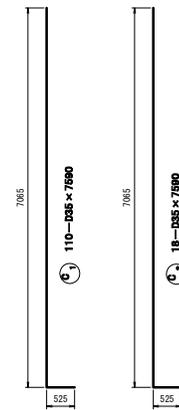
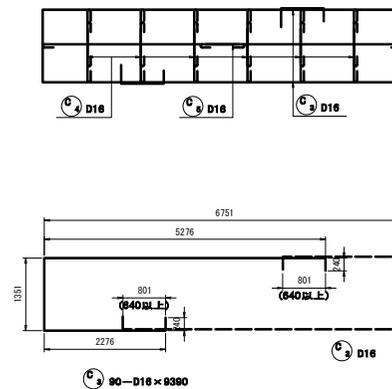


注) 中間帯鉄筋 (D18) は柱主鉄筋の外の帯鉄筋にかけること。

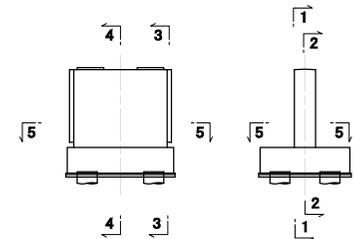
5-5



柱鉄筋組立図



位置図

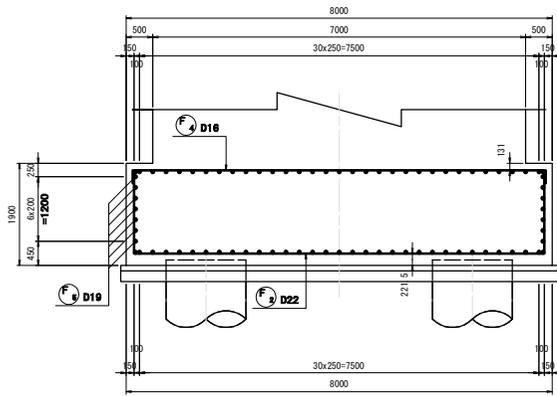


実施

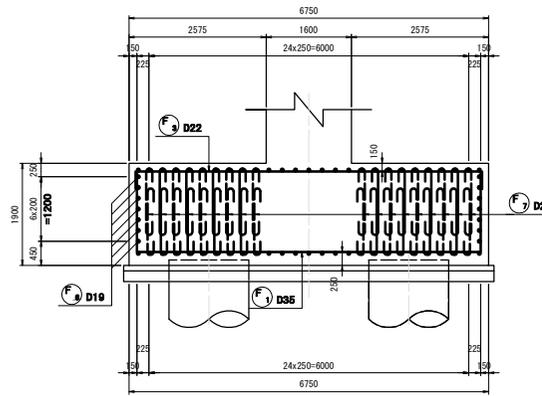
工事番号	令和元年度 茨(国)橋第2-1-3号	
路線名	主要地方道 築館登米線	
施工地名	登米市中田町石森 地内	
工事名	みやぎ県北高遠幹線道路(国)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事	
図名	P4橋脚配筋図(その2)	
縮尺	図示	位置
設計者		設計年度
宮城県道路公社		図番 8 / 31

P4橋脚配筋図(その3) 縮尺=1:50

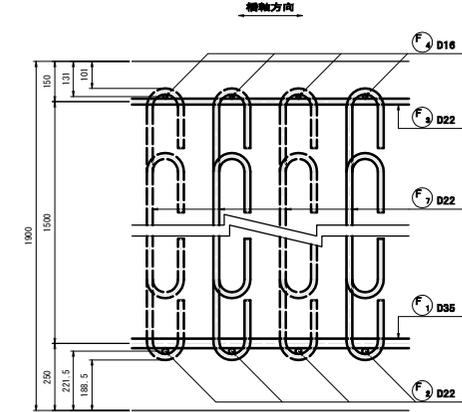
1 - 1



2 - 2



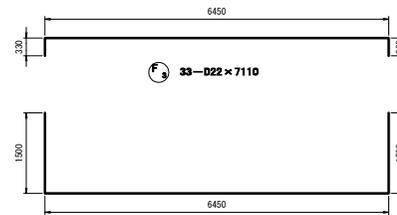
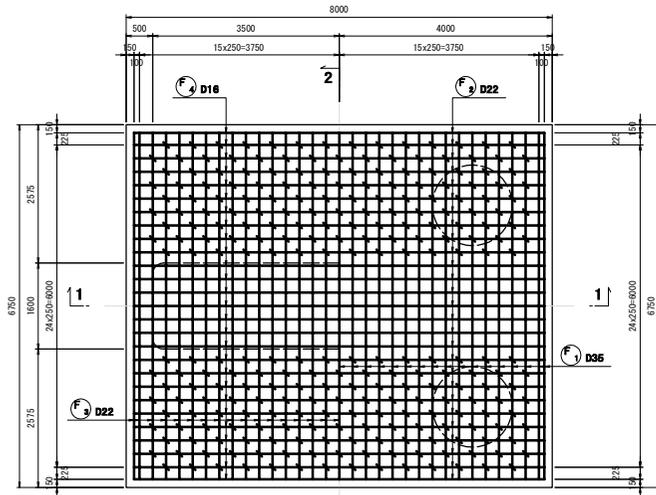
底版かぶり詳細図 縮尺=1:10



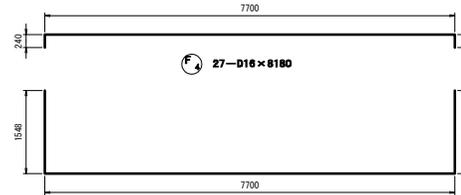
注) スターラップ F_3 は、橋軸・橋軸直角主鉄筋の最も外側の主鉄筋 F_3 F_4 に半円形フックを掛けること。

3 - 3

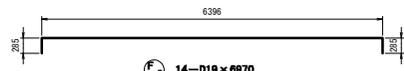
4 - 4



F_3 33-D35 x 9450



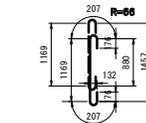
F_2 27-D22 x 10800



F_5 14-D19 x 6870

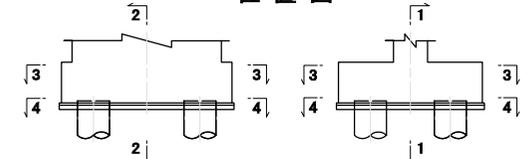


F_6 14-D19 x 7700



F_7 620-D22 x 1940

位置図



実施

工事番号	令和元年度 茨(Ⅲ)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P4橋脚配筋図(その3)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	9 / 31

P4橋脚配筋図(その4)

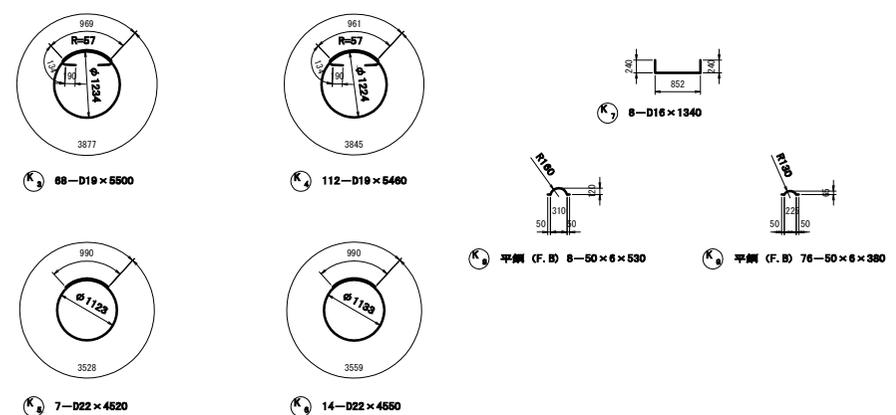
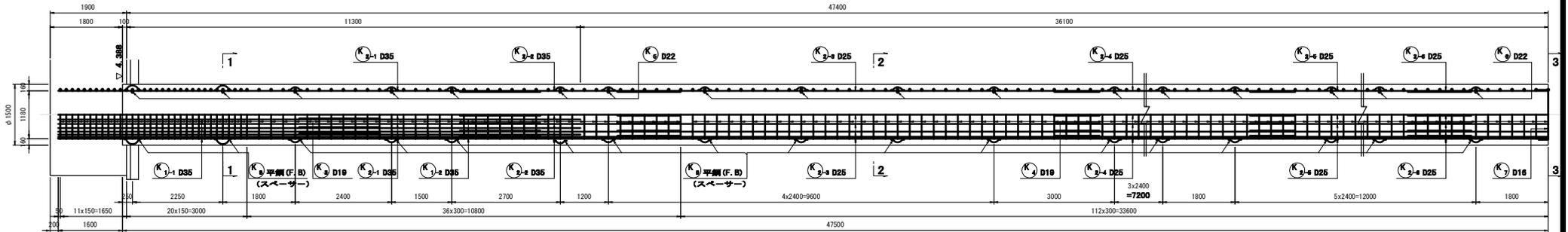
鉄筋表

符号	径	長さ(mm)	本数	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	質量(kg)	備考
B 1	D32	8 700	11	6.23	54.20	596	┌
B 2	D32	7 460	11	6.23	46.46	511	┌
B 3	D19	4 130	51	2.25	9.29	474	┐
B 4	D16	1 550	98	1.56	2.42	237	┐
小計						1 818 kg	
S 1	D16	2 280	34	1.56	3.56	121	┌
S 2	D16	3 020	18	1.56	4.71	85	┌
S 3	D16	3 620	4	1.56	6.65	23	┐
小計						229 kg	
H 1	D16	5 200	28	1.56	8.11	227	┌
H 2	D16	1 880	84	1.56	2.93	246	┐
H 3	D16	940	84	1.56	1.47	123	┐
H 4	D13	510	16	0.995	0.51	8	┐
小計						604 kg	
O 1	D35	7 590	110	7.51	57.00	6 270	┌
O 2	D35	7 590	18	7.51	57.00	1 026	┌
O 3	D16	9 390	90	1.56	14.65	1 319	┐
O 4	D16	1 530	444	1.56	2.39	1 061	┐
O 5	D16	4 230	74	1.56	6.60	488	┐
小計						10 164 kg	
F 1	D35	9 450	33	7.51	70.97	2 342	┐
F 2	D22	10 800	27	3.04	32.83	886	┐
F 3	D22	7 110	33	3.04	21.61	713	┐
F 4	D16	8 180	27	1.56	12.76	345	┐
F 5	D19	6 970	14	2.25	15.68	220	┐
F 6	D19	7 700	14	2.25	17.33	243	┐
F 7	D22	1 940	520	3.04	5.90	3 068	┐
小計						7 817 kg	
D35						9 636 kg	
D29						1 107 kg	
D22						4 667 kg	
D19						837 kg	
D16						4 275 kg	
D13						8 kg	
(S0945)						合計 20 632 kg	

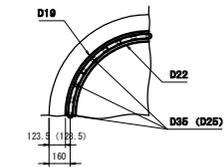
実施

工事番号	令和元年度 茨(国)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高遠幹線道路(国) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P4橋脚配筋図(その4)		
縮尺		位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	10 / 31	

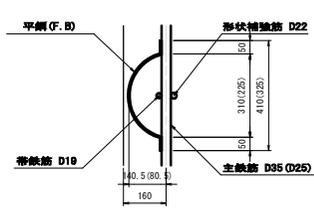
P4橋脚場所打ち杭配筋図 縮尺=1:50



かぶり詳細図 縮尺=1:20



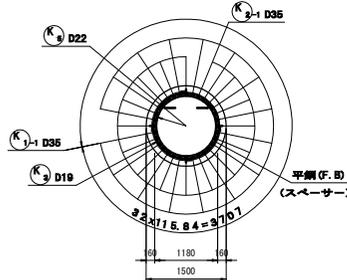
スペーサー詳細図 縮尺=1:10



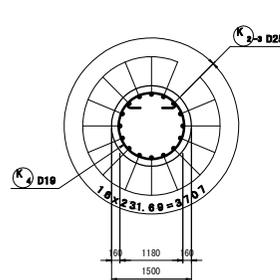
鉄筋表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
K 1-1	D35	8 000	16	7.51	60.08	961		
K 1-2	D35	7 000	16	7.51	52.57	841		
K 2-1	D35	12 000	16	7.51	90.12	1 442		
K 2-2	D35	5 500	16	7.51	41.31	661		
K 2-3	D25	12 000	16	3.98	47.76	764		
K 2-4	D25	12 000	16	3.98	47.76	764		
K 2-5	D25	11 500	16	3.98	45.77	732		
K 2-6	D25	3 500	16	3.98	13.93	223		
K 3	D19	5 500	68	2.25	12.38	842	○	
K 4	D19	5 480	112	2.25	12.29	1 378	○	
K 5	D22	4 520	7	3.04	13.74	96	○	
K 6	D22	4 550	14	3.04	13.83	194	○	
K 7	D16	1 340	8	1.66	2.09	17	┘	
小計						8 913	kg	
K 8	F.B	530	8	2.36	1.25	10	^ (SS400)	
K 9	F.B	380	76	2.36	0.90	68	^ (SS400)	
杭1本当り								
D35						3 905 x 4 =	15 620 kg	
D25						2 483 x 4 =	9 932 kg	
D22						290 x 4 =	1 160 kg	
D19						2 218 x 4 =	8 872 kg	
D16						17 x 4 =	68 kg	
(SD345)						合計	8 913 x 4 =	35 652 kg
F.B						78 x 4 =	312 kg	

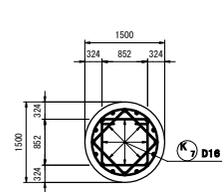
1 - 1



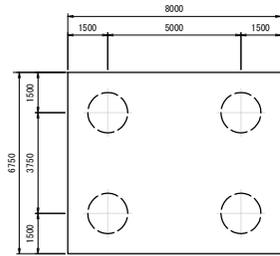
2 - 2



3 - 3



杭配置図 縮尺=1:100



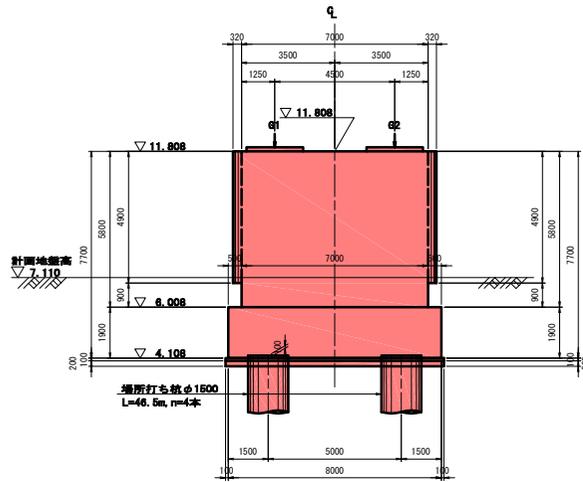
実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 薬師登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	P4橋脚場所打ち杭配筋図
縮尺	図示
設計者	図示
設計年度	図示
宮城県道路公社 図番 11 / 31	

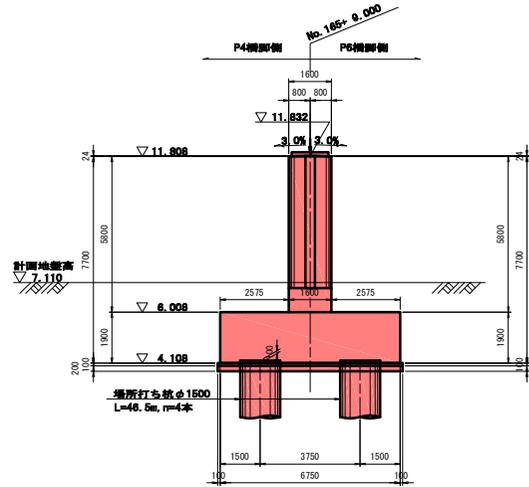
P5橋脚構造一般図

縮尺=1:100

正面図

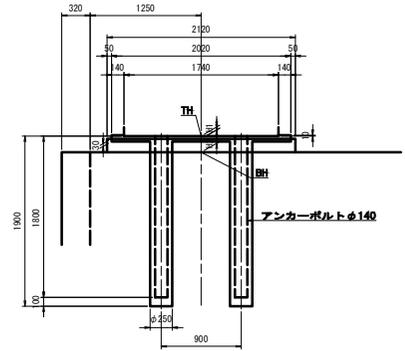


側面図

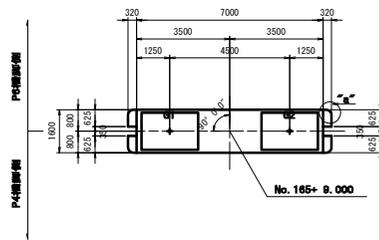


支承部詳細図

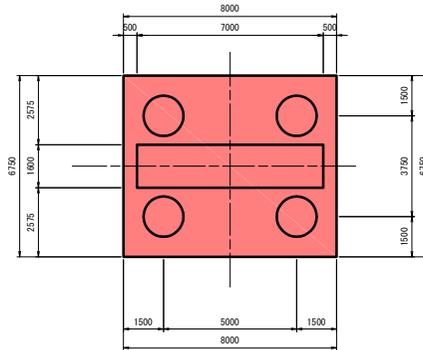
縮尺=1:30



梁平面図

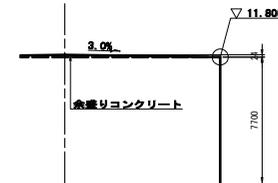


基礎平面図



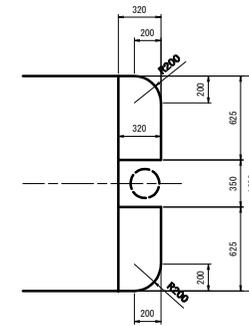
沓座詳細図

縮尺=1:30



“a”部及び排水切欠き詳細図

縮尺=1:20



数値表

	01	02
θ	90° 00' 00"	90° 00' 00"
TH	11.988	11.988
BH	11.808	11.808
H1	31	31
H2	150	150

(倉庫高さは、倉庫リコンクリートを念む)

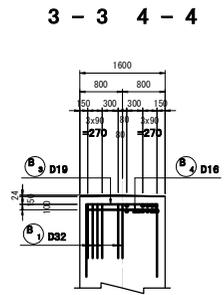
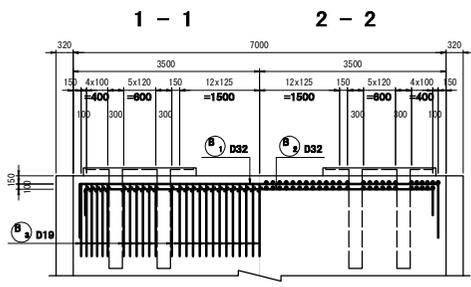
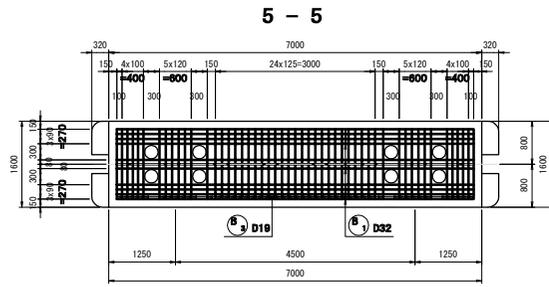
使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
躯体	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
均しコンクリート	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	—

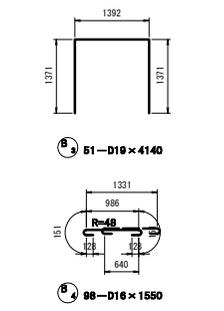
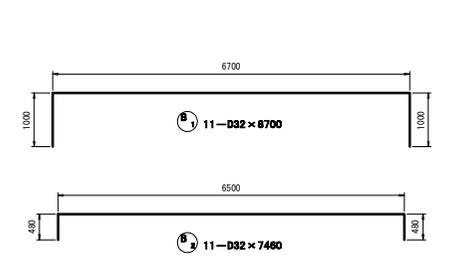
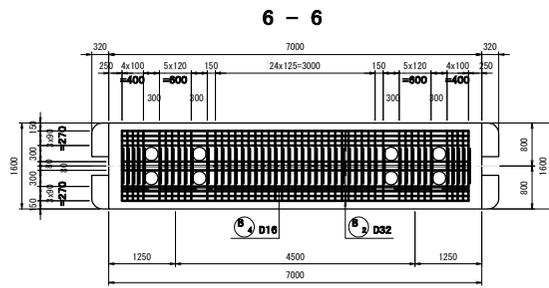
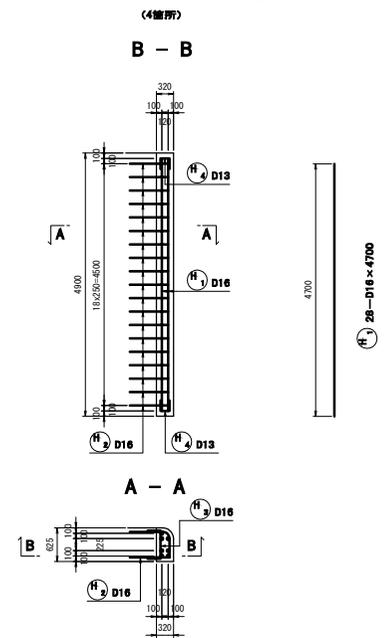
実施

工事番号	令和元年度 受(Ⅲ)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P5橋脚構造一般図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	12 / 31

P5橋脚配筋図(その1) 縮尺=1:50

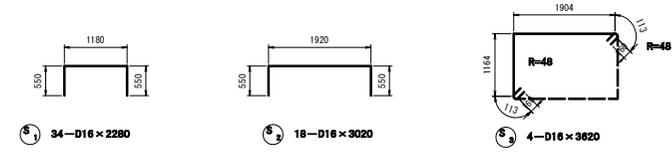
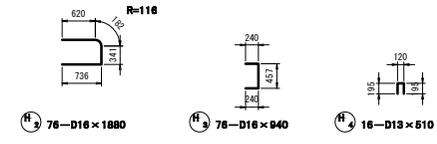
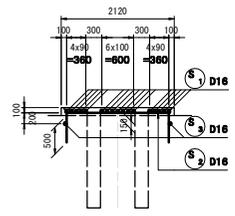
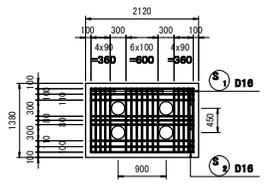


排水切欠き部 配筋要領図

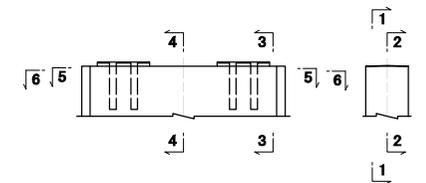


台座補強筋

(2箇所)

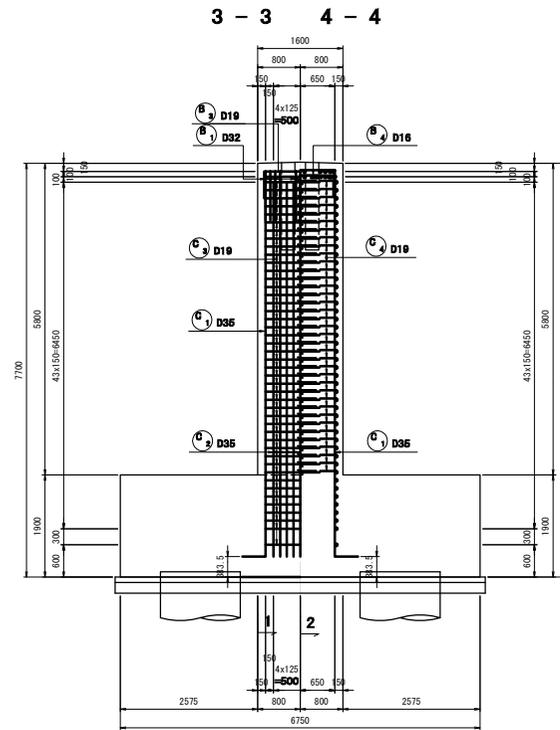
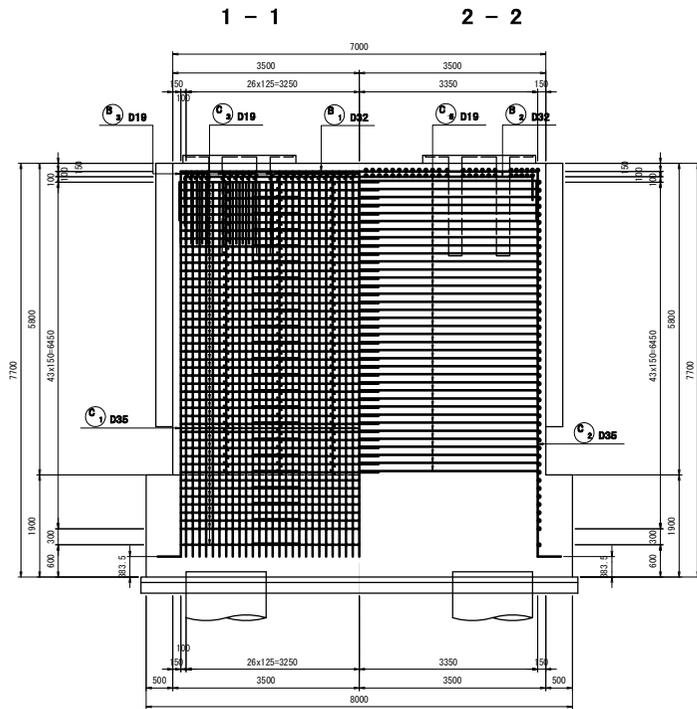


位置図

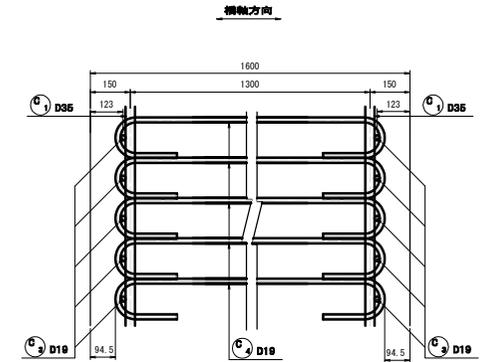


実施		
工事番号	令和元年度 受(Ⅲ)橋第2-1-3号	
路線名	主要地方道 築館登米線	
施工地名	登米市中田町石森 地内	
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事	
図名	P5橋脚配筋図(その1)	
縮尺	1:50	位置
設計者		設計年度
宮城県道路公社		図番 13 / 31

P5橋脚配筋図(その2) 縮尺=1:50

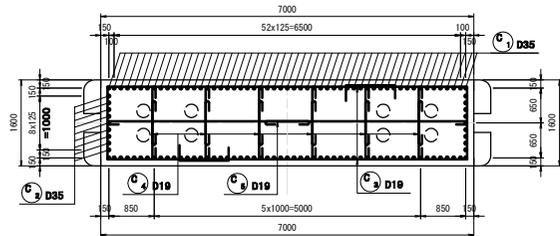


柱かぶり詳細図 縮尺=1:10

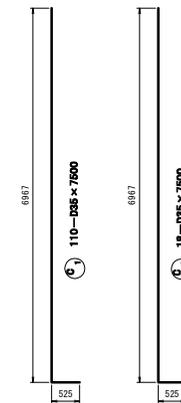
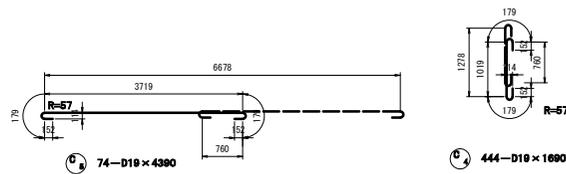
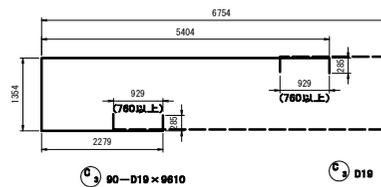
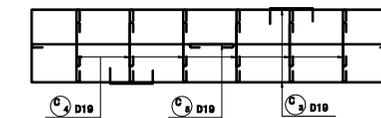


注) 中間帯鉄筋 ④は柱主鉄筋の外の帯鉄筋にかけること。

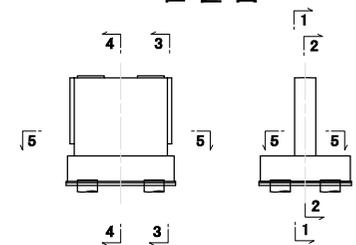
5-5



柱鉄筋組立図



位置図

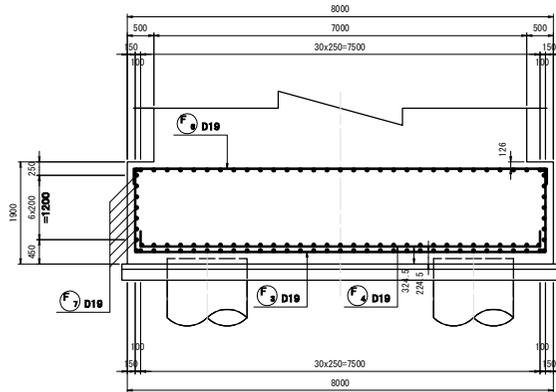


実施

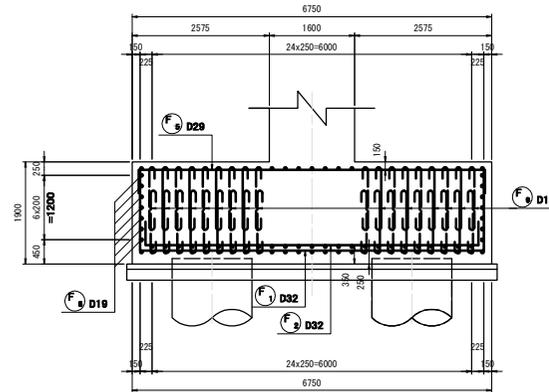
工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P5橋脚配筋図(その2)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	14 / 31

P5橋脚配筋図(その3) 縮尺=1:50

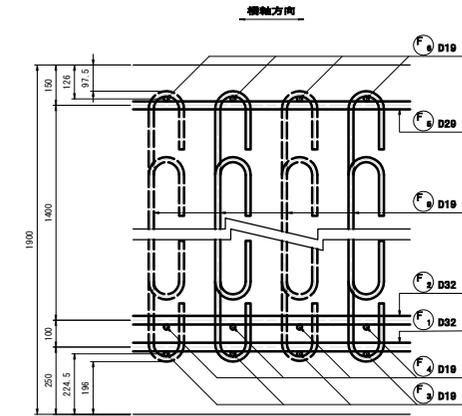
1 - 1



2 - 2

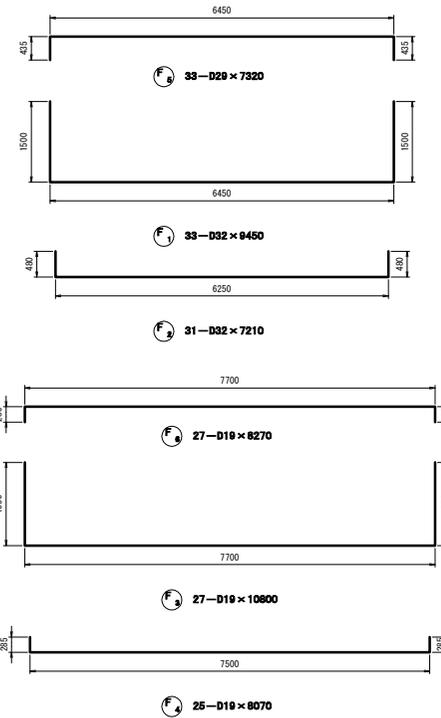
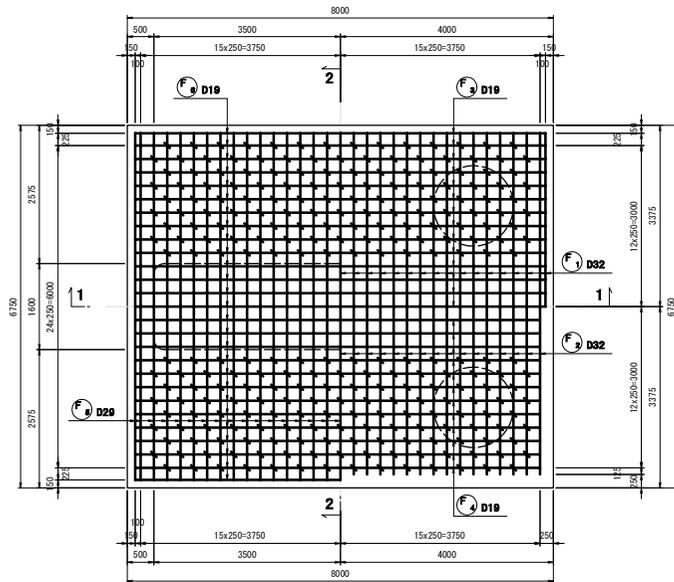


底板かぶり詳細図 縮尺=1:10

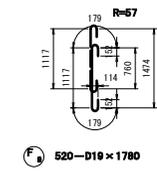


3 - 3

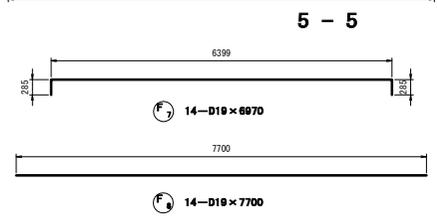
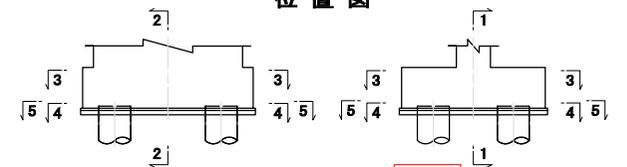
4 - 4



注) スターラップ (F9) は、横軸・縦軸直角主鉄筋の最も外側の主鉄筋 (F9) に半円形フックを付けること。



位置図



工事番号	令和元年度 受(Ⅲ)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	P5橋脚配筋図(その3)
縮尺	図示 位置
設計者	設計年度
宮城県道路公社	図番 15 / 31

P5橋脚配筋図(その4)

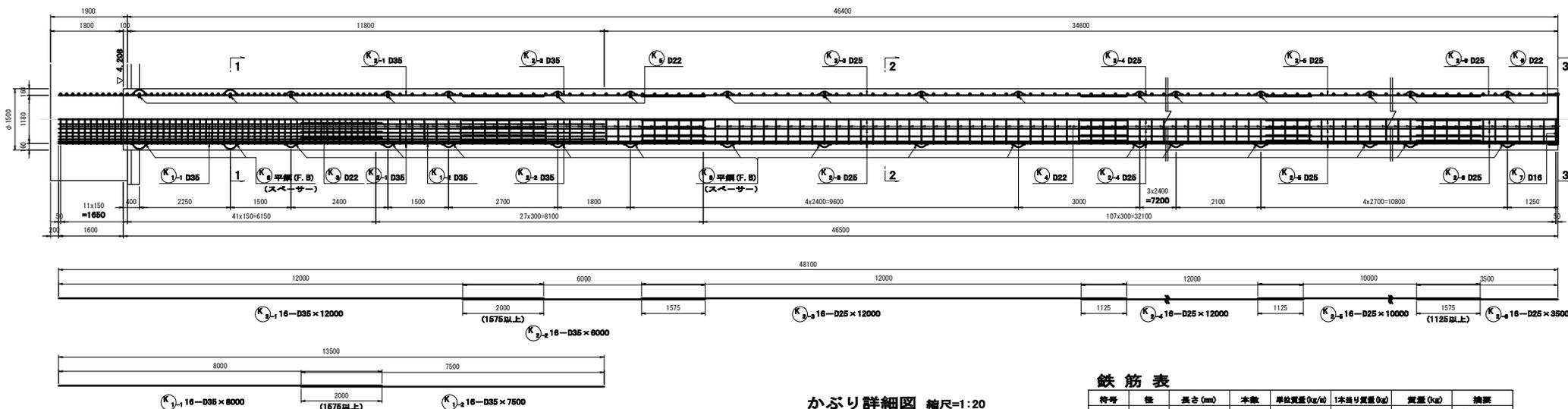
鉄筋表

符号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
B 1	D32	8 700	11	6.23	54.20	596	┌
B 2	D32	7 460	11	6.23	46.48	511	┌
B 3	D19	4 140	51	2.25	9.32	475	┐
B 4	D16	1 550	98	1.56	2.42	237	┌
小計						1 819 kg	
S 1	D16	2 280	34	1.56	3.56	121	┌
S 2	D16	3 020	18	1.56	4.71	85	┌
S 3	D16	3 620	4	1.56	6.65	23	┌
小計						229 kg	
H 1	D16	4 700	28	1.56	7.33	206	
H 2	D16	1 880	76	1.56	2.93	223	┐
H 3	D16	940	76	1.56	1.47	112	┐
H 4	D13	510	16	0.995	0.51	8	┐
小計						548 kg	
C 1	D35	7 500	110	7.51	58.33	6 198	┌
C 2	D35	7 500	18	7.51	58.33	1 014	┌
C 3	D19	9 610	90	2.25	21.62	1 946	┐
C 4	D19	1 690	444	2.25	3.80	1 687	┐
C 5	D19	4 390	74	2.25	9.88	731	┐
小計						11 574 kg	
F 1	D32	9 450	33	6.23	58.87	1 943	┌
F 2	D32	7 210	31	6.23	44.92	1 393	┌
F 3	D19	10 900	27	2.25	24.30	658	┌
F 4	D19	8 070	25	2.25	18.16	454	┌
F 5	D29	7 320	33	5.04	36.89	1 217	┌
F 6	D19	8 270	27	2.25	18.61	502	┌
F 7	D19	6 970	14	2.25	15.68	220	┌
F 8	D19	7 700	14	2.25	17.33	243	┌
F 9	D19	1 780	520	2.25	4.01	2 085	┐
小計						8 713 kg	
D35						7 210 kg	
D32						4 443 kg	
D29						1 217 kg	
D19						8 999 kg	
D16						1 006 kg	
D13						8 kg	
(SD345) 合計						22 883 kg	

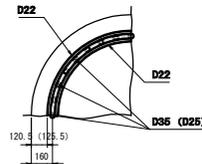
実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高遠幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P5橋脚配筋図(その4)		
縮尺		位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	16 / 31	

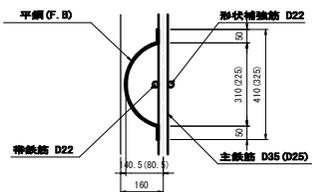
P5橋脚場所打ち杭配筋図 縮尺=1:50



かぶり詳細図 縮尺=1:20



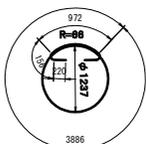
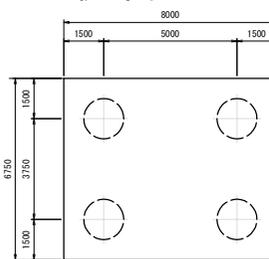
スペーサー詳細図 縮尺=1:10



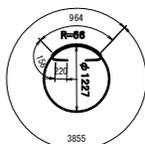
鉄筋表

符号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
K 1-1	D35	8 000	16	7.51	60.08	961	
K 1-2	D35	7 500	16	7.51	56.33	901	
K 2-1	D35	12 000	16	7.51	90.12	1 442	
K 2-2	D35	6 000	16	7.51	46.08	721	
K 2-3	D25	12 000	16	3.98	47.76	764	
K 2-4	D25	12 000	16	3.98	47.76	764	
K 2-5	D25	10 000	16	3.98	39.80	637	
K 2-6	D25	3 500	16	3.98	13.93	223	
K 3	D22	5 610	80	3.04	17.05	1 364	○
K 4	D22	5 580	108	3.04	16.98	1 832	○
K 5	D22	4 520	7	3.04	13.74	98	○
K 6	D22	4 550	13	3.04	13.83	180	○
K 7	D16	1 340	8	1.56	2.09	17	┘
小計						9 902	kg
K 8	F. B	530	8	2.36	1.25	10	△ (SS400)
K 9	F. B	380	72	2.36	0.90	65	△ (SS400)
杭1本当り				橋脚1基当り			
D35				4 025 x 4 = 16 100 kg			
D25				2 388 x 4 = 9 552 kg			
D22				3 472 x 4 = 13 888 kg			
D16				17 x 4 = 68 kg			
(SD345) 合計				9 902 x 4 = 39 608 kg			
F. B				75 x 4 = 300 kg			

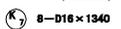
杭配置図 縮尺=1:100



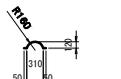
K8-D22 x 5610



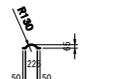
K108-D22 x 5580



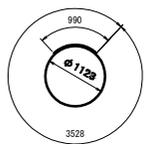
K8-D16 x 1340



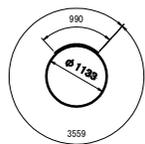
K9 平鋼 (F. B) 8-50 x 6 x 530



K9 平鋼 (F. B) 72-50 x 6 x 380

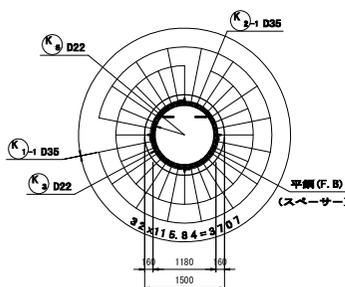


K7-D22 x 4520

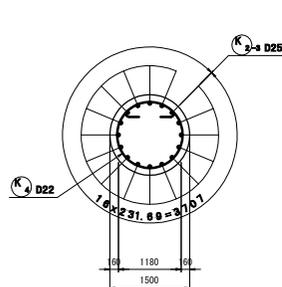


K13-D22 x 4550

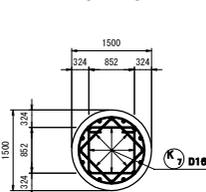
1 - 1



2 - 2



3 - 3



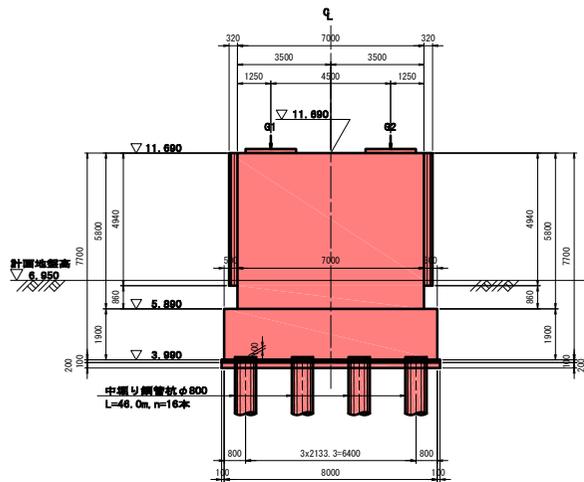
実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P5橋脚場所打ち杭配筋図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	17 / 31

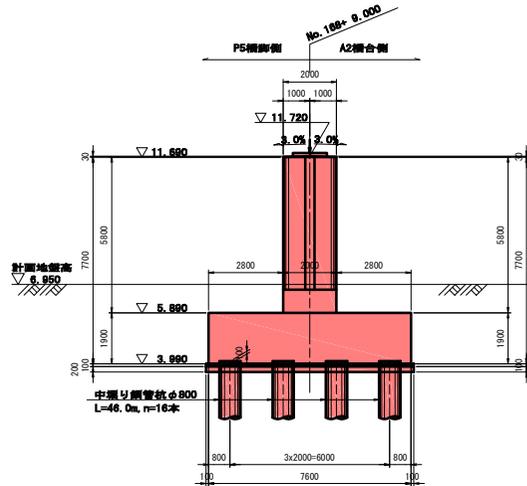
P6橋脚構造一般図

縮尺=1:100

正面図

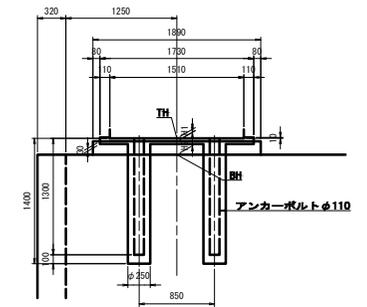


側面図

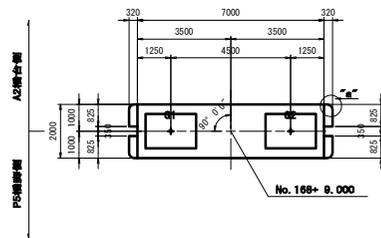


支承部詳細図

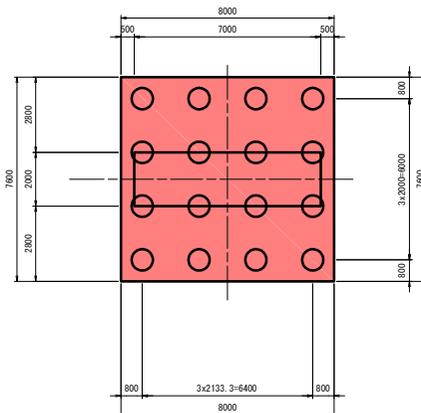
縮尺=1:30



梁平面図

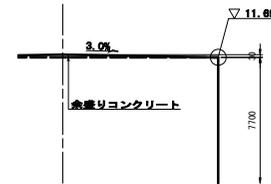


基礎平面図



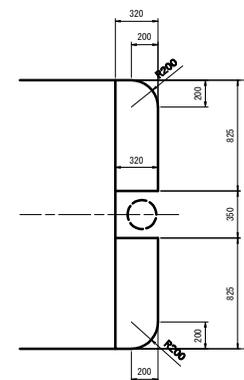
沓座詳細図

縮尺=1:30



"a"部及び排水切欠き詳細図

縮尺=1:20



数値表

	01	02
θ	90° 00' 00"	90° 00' 00"
TH	11.873	11.873
BH	11.690	11.690
H1	33	33
H2	150	150

(合座高さは、余量りコンクリートを含む)

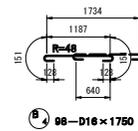
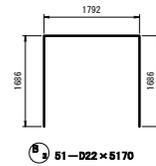
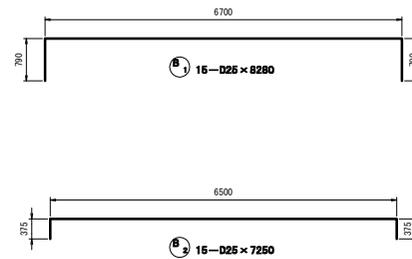
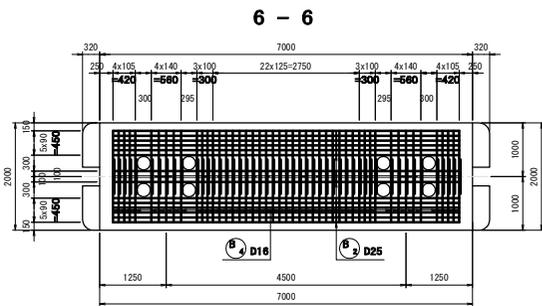
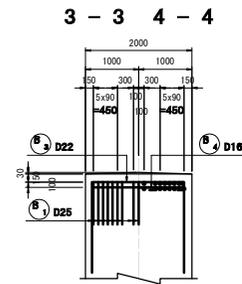
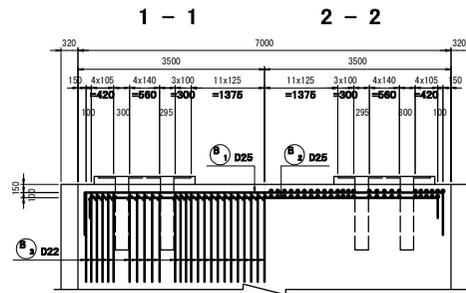
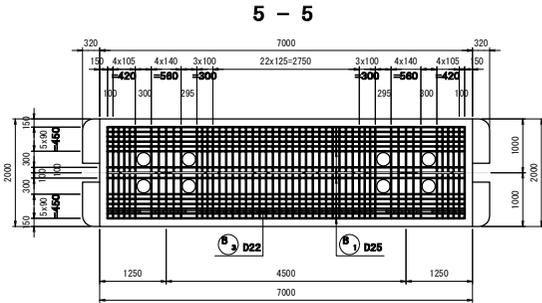
使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
躯体	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	SD345
均しコンクリート	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	—

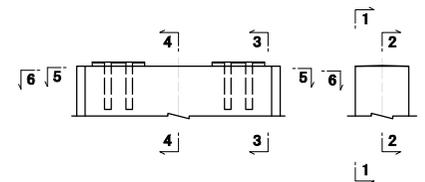
実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高道幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P6橋脚構造一般図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	18 / 31

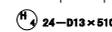
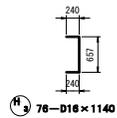
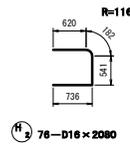
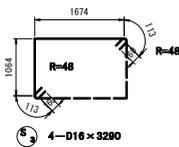
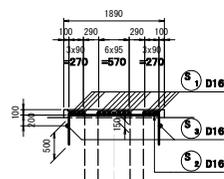
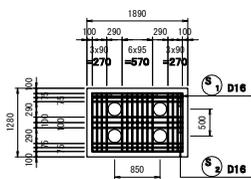
P6橋脚配筋図(その1) 縮尺=1:50



位置図

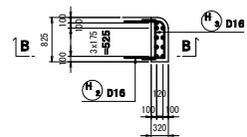


台座補強筋
(2箇所)

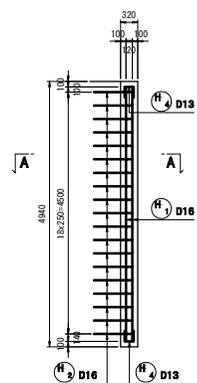


排水切欠き部 配筋要領図
(4箇所)

A-A



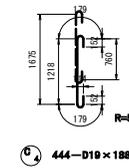
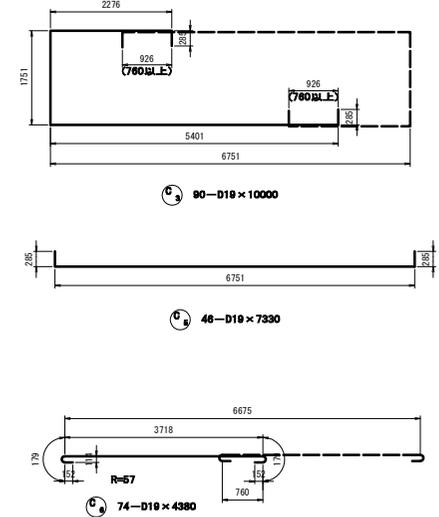
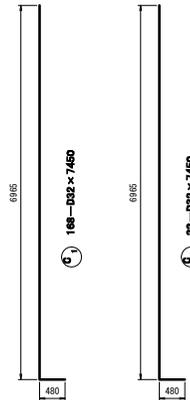
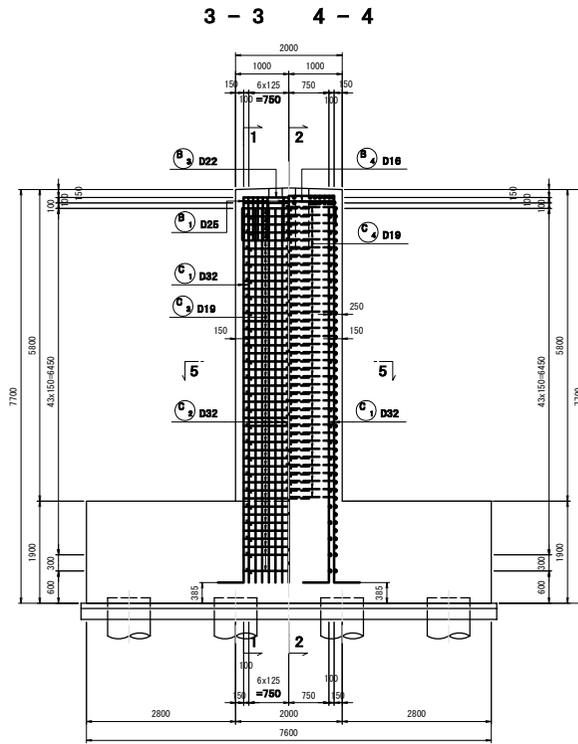
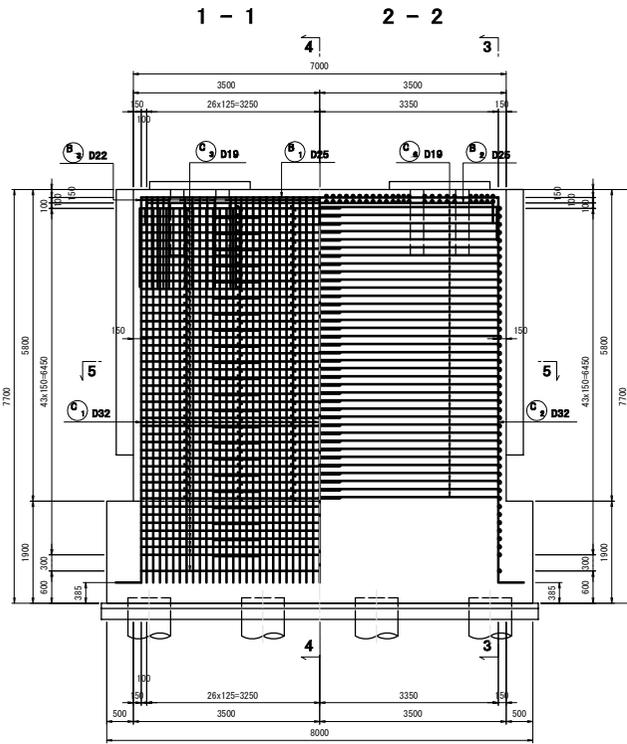
B-B



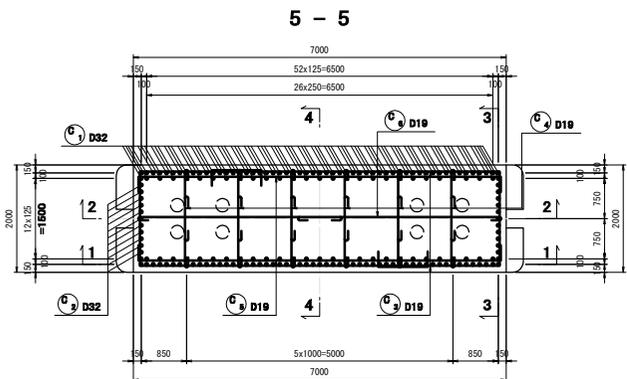
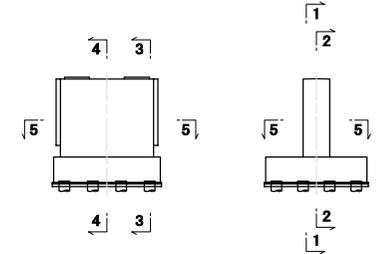
実施

工事番号	令和元年度 変(田)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高梁橋)その3工事
図名	P6橋脚配筋図(その1)
縮尺	1:50
位置	
設計者	設計年度
宮城県道路公社	図番 19 / 31

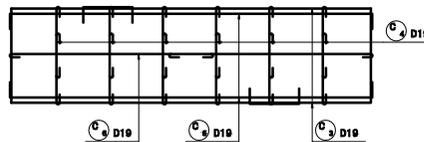
P6橋脚配筋図(その2) 縮尺=1:50



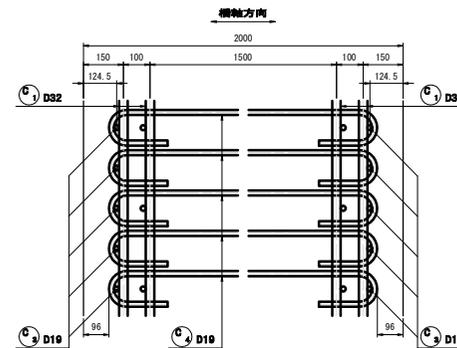
位置図



柱鉄筋組立図



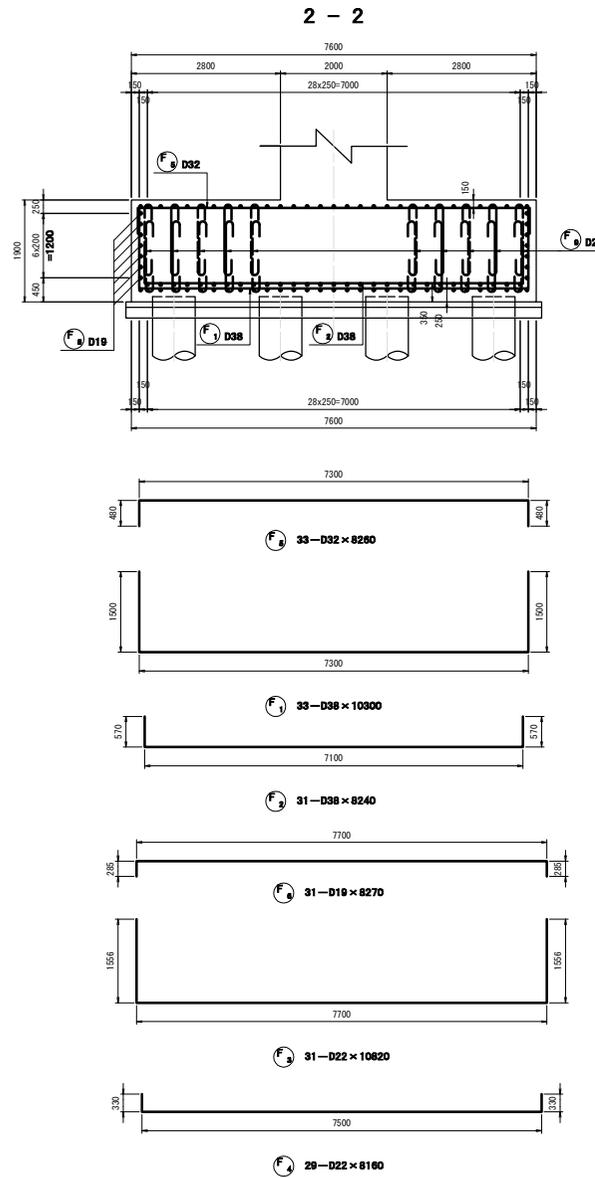
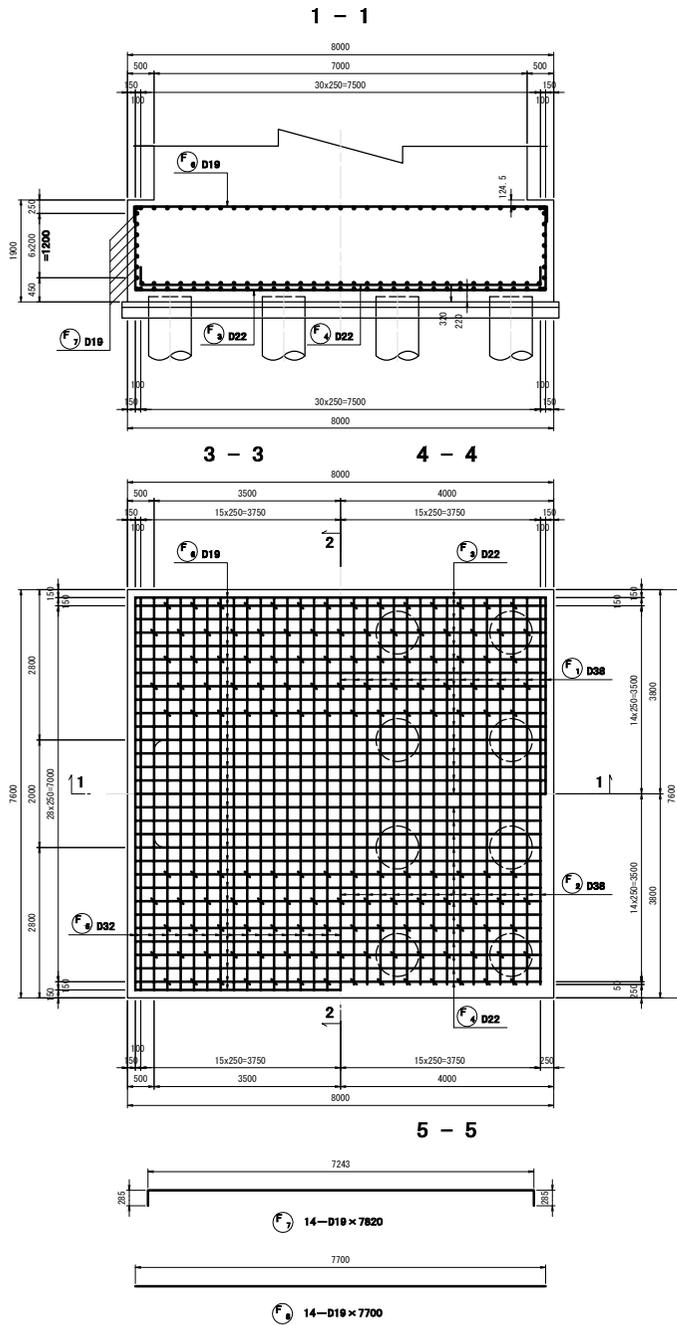
柱かぶり詳細図 縮尺=1:10



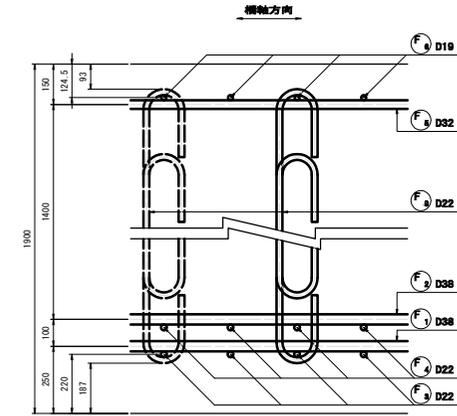
注) 中間帯鉄筋 (C) は柱主鉄筋の外の帯鉄筋にかけること。

実施	
工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	P6橋脚配筋図(その2)
縮尺	図示 位置
設計者	設計年度
宮城県道路公社	図番 20 / 31

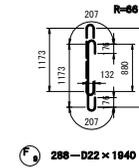
P6橋脚配筋図(その3) 縮尺=1:50



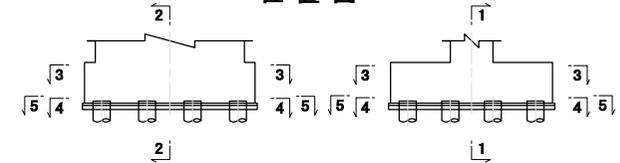
底版かぶり詳細図 縮尺=1:10



注) スターラップ (F) は、橋軸・橋軸直角主鉄筋の最も外側の主鉄筋 (F) (F) に半円形フックを掛けること。



位置図



実施	
工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	P6橋脚配筋図(その3)
縮尺	図示 位置
設計者	設計年度
宮城県道路公社	図番 21 / 31

P6橋脚配筋図(その4)

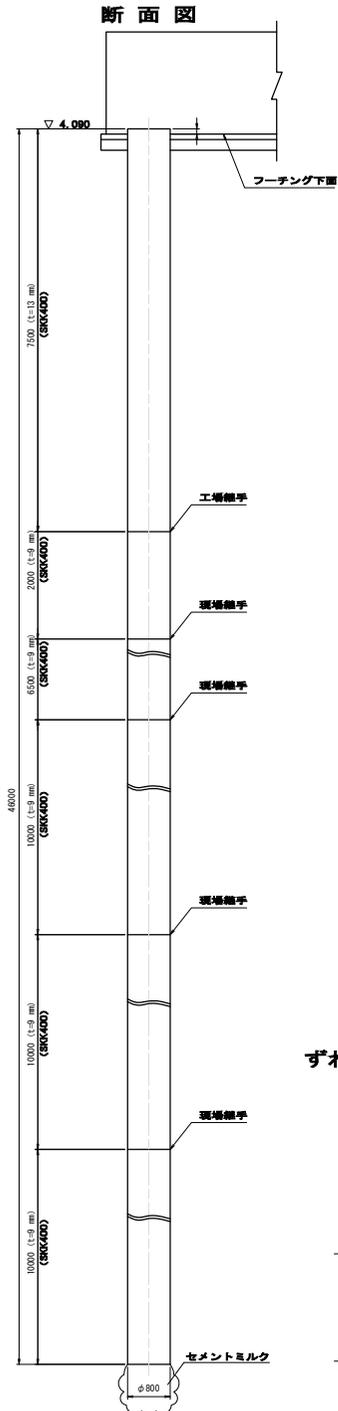
鉄筋表

符号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本あたり質量(kg)	質量(kg)	摘要
B 1	D25	8 280	15	3.98	32.95	494	┌
B 2	D25	7 250	15	3.98	28.96	433	┌
B 3	D22	5 170	51	3.04	15.72	802	┌
B 4	D16	1 750	98	1.56	2.73	268	┌
小計						1 997	kg
S 1	D16	2 180	30	1.56	3.40	102	┌
S 2	D16	2 790	18	1.56	4.35	78	┌
S 3	D16	3 290	4	1.56	5.13	21	┌
小計						201	kg
H 1	D16	4 740	36	1.56	7.39	266	┌
H 2	D16	2 080	76	1.56	3.24	246	┌
H 3	D16	1 140	76	1.56	1.78	135	┌
H 4	D13	510	24	0.995	0.51	12	┌
小計						659	kg
C 1	D32	7 450	108	6.23	46.41	7 797	┌
C 2	D32	7 450	22	6.23	46.41	1 021	┌
C 3	D19	10 000	90	2.25	22.50	2 025	┌
C 4	D19	1 880	444	2.25	4.23	1 878	┌
C 5	D19	7 330	46	2.25	16.49	759	┌
C 6	D19	4 380	74	2.25	9.86	730	┌
小計						14 210	kg
F 1	D38	10 300	33	8.95	92.19	3 042	┌
F 2	D38	8 240	31	8.95	73.75	2 286	┌
F 3	D22	10 820	31	3.04	32.89	1 020	┌
F 4	D22	8 180	29	3.04	24.81	719	┌
F 5	D32	8 280	33	6.23	51.46	1 698	┌
F 6	D19	8 270	31	2.25	18.61	577	┌
F 7	D19	7 820	14	2.25	17.80	248	┌
F 8	D19	7 700	14	2.25	17.33	243	┌
F 9	D22	1 940	288	3.04	5.90	1 699	┌
小計						11 530	kg
D38						5 328	kg
D32						10 516	kg
D25						927	kg
D22						4 240	kg
D19						6 458	kg
D16						1 116	kg
D13						12	kg
(SD345) 合計						28 597	kg

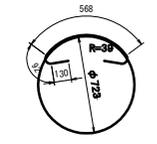
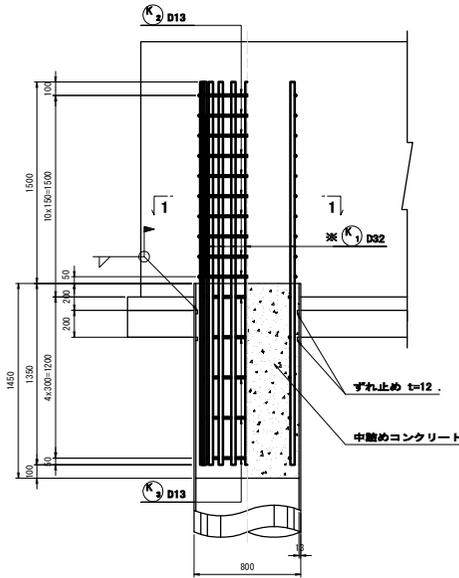
実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高遠幹線道路(田)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	P6橋脚配筋図(その4)		
縮尺	位置	設計年度	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	22 / 31	

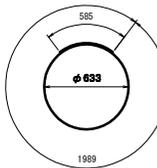
P6橋脚鋼管杭詳細図 縮尺=1:50



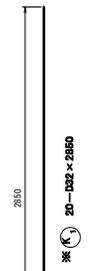
杭頭詳細図 縮尺=1:20



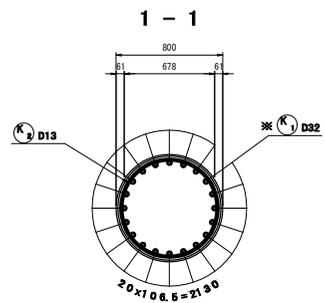
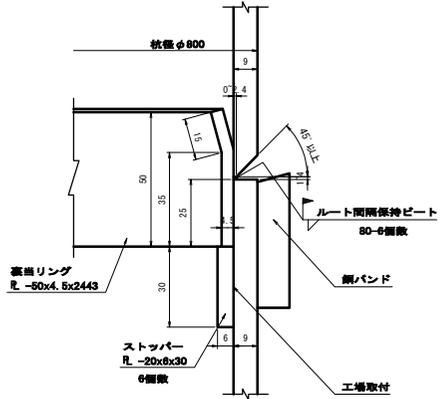
10-D13×3290



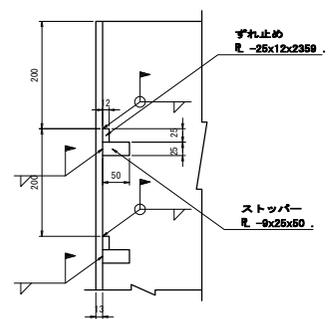
5-D13×2580



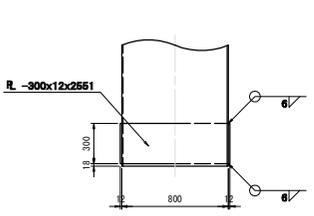
現場継手 縮尺=1:1



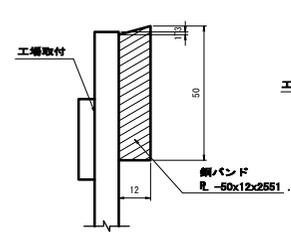
ずれ止め取付詳細図 縮尺=1:5



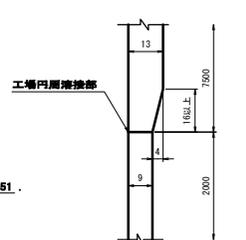
杭先端補強詳細図 縮尺=1:20



銅バンドの形状 縮尺=1:1



現場継手 縮尺=1:1

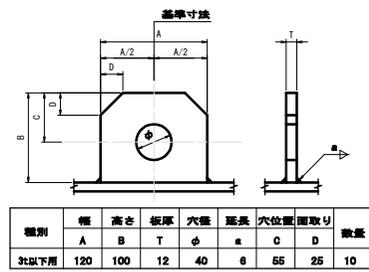


材料表 (杭1本当たり)

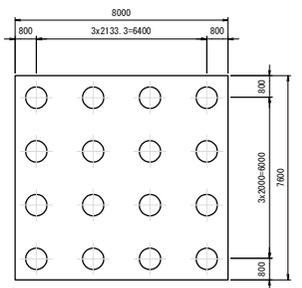
断面寸法 (符号)	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
杭本体						
φ800 t=13	7 500	1	252	1 890	1 890	SK400
φ800 t=9	2 000	1	176	352	352	"
φ800 t=9	6 500	1	176	1 144	1 144	"
φ800 t=9	10 000	1	176	1 760	1 760	"
φ800 t=9	10 000	1	176	1 760	1 760	"
φ800 t=9	10 000	1	176	1 760	1 760	"
8 886 kg						
杭先端補強						
R-300x12	2 551	1	28.280	72.091	72.1	SS400
72.1 kg						
R-50x4.5	2 443	4	1.766	4.315	17.3	SS400
R-20x6	30	24	0.942	0.028	0.7	"
R-50x12	2 551	4	4.71	12.015	48.1	"
66.1 kg						
杭頭ずれ止め						
R-25x12	2 359	2	2.355	5.555	11.1	SS400
R-25x9	50	6	1.766	0.088	0.5	"
11.6 kg						
杭頭鉄筋						
※ K 1	D32	2 850	20	6.23	17.76	355 SD390
K 2	D13	3 290	10	0.995	3.27	33 SD345
K 3	D13	2 580	5	0.995	2.57	13 "
小計 401 kg						
中継コンクリート						
V=1/4xπx0.774²x1.45						0.682 m³
(σ _{ok} =30N/mm²)						
(全体数 16本)						

(注) ※は、SD390を示す。

吊り金具詳細図 縮尺=1:3



杭配置図 縮尺=1:100



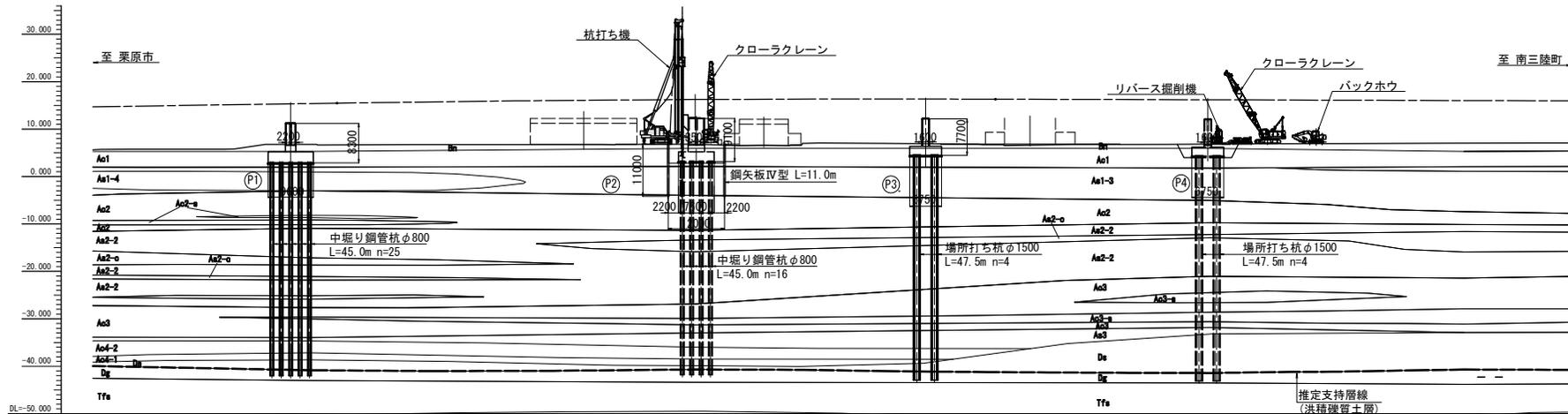
実施

工事番号	令和元年度 愛(田)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(田)橋架下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	P6橋脚鋼管杭詳細図
縮尺	図示 位置
設計者	設計年度
宮城県道路公社	図番 23 / 31

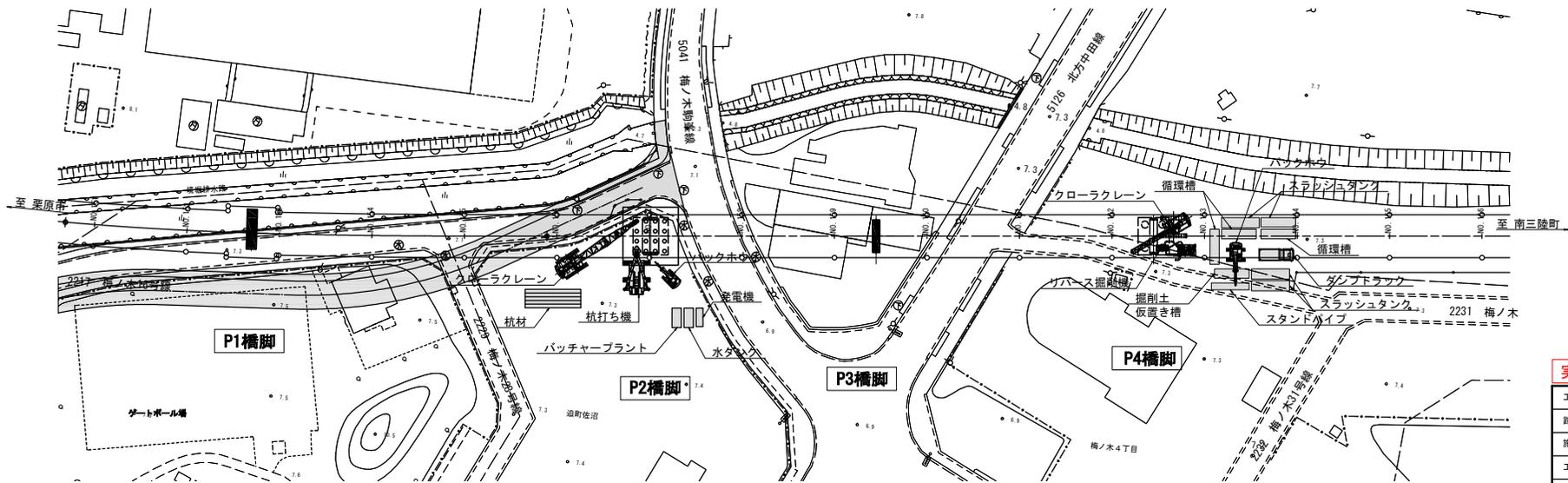
下部工施工計画図(その2)(参考図)

(P2, P4施工時)

側面図 S=1:500



平面図 S=1:500

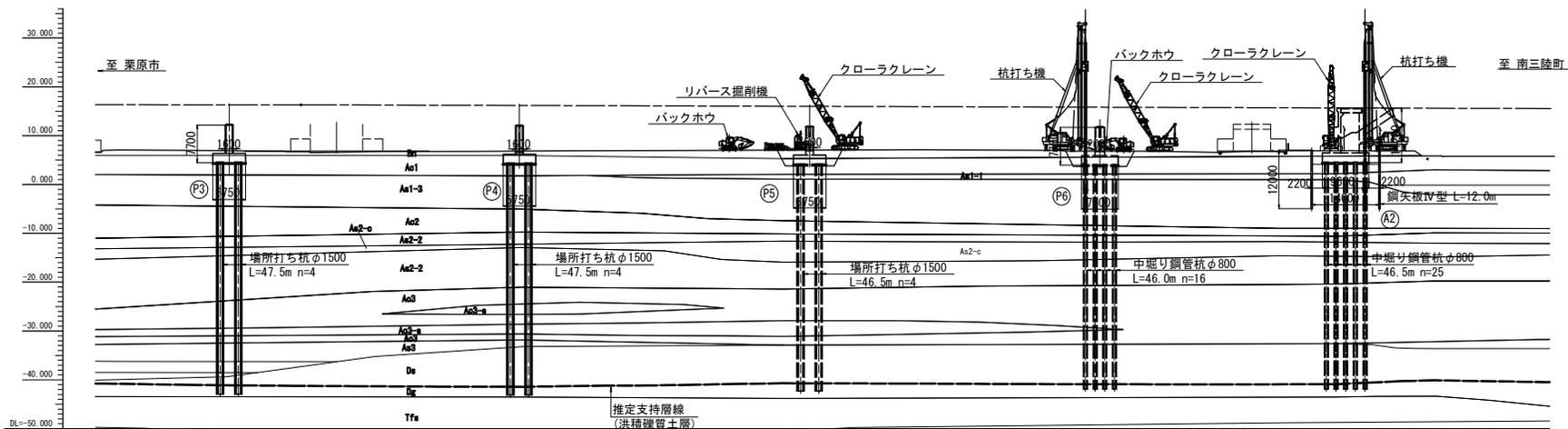


実施	
工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(国)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	下部工施工計画図(その2)(参考図)
縮尺	1:500
設計者	宮城県道路公社
位置	図番 24 / 31

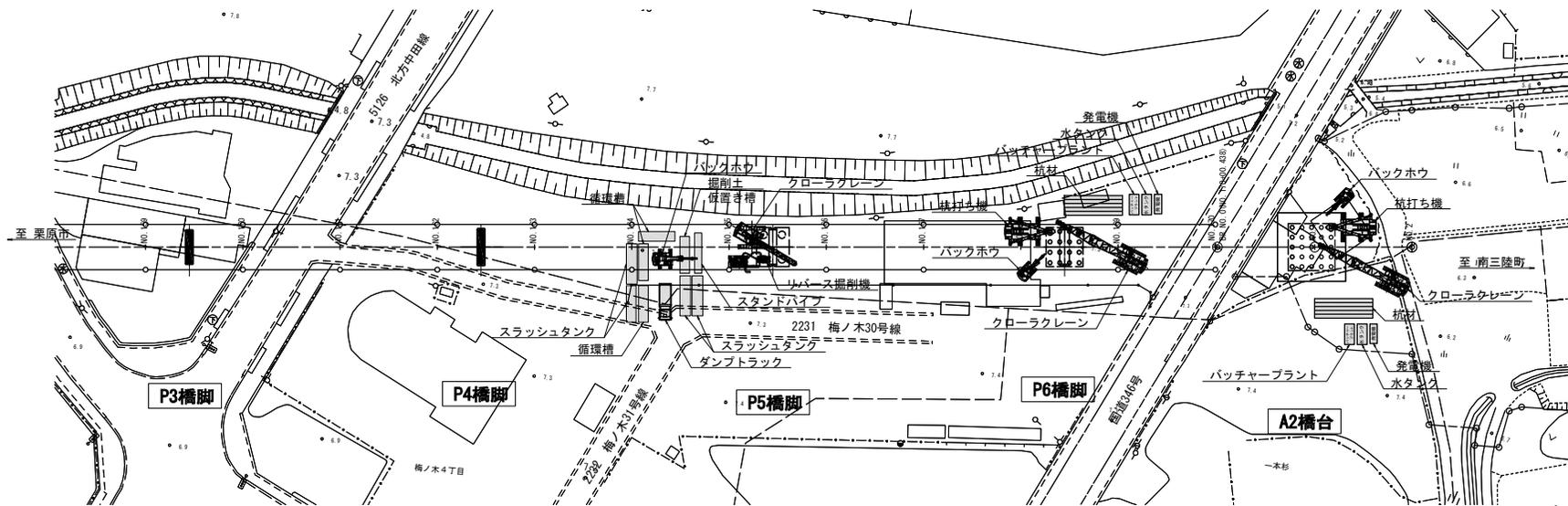
下部工施工計画図(その3)(参考図)

(P5, P6, A2施工時)

側面図 S=1:500



平面図 S=1:500



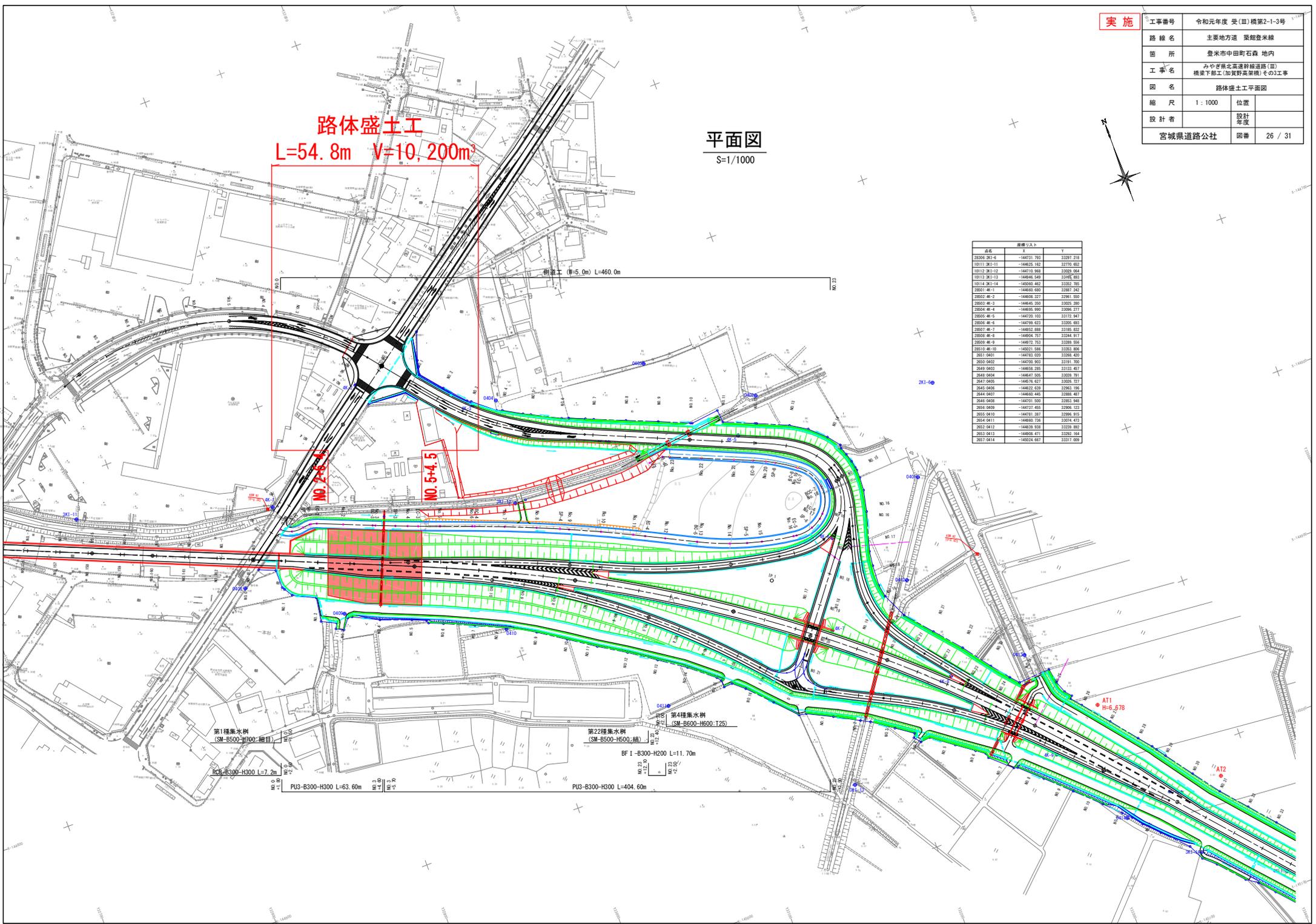
実施

工事番号	令和元年度 受(田)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(国)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	下部工施工計画図(その3)(参考図)		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	25 / 31

実施	工事番号	令和元年度 受(III) 橋第2-1-3号
	路線名	主要地方道 築館登米線
	箇所	登米市中田町石森 地内
	工事名	みやぎ県北高速幹線道路(III) 橋梁下部工(加賀野高架橋) その3工事
	図名	路体盛土工平面図
	縮尺	1:1000
	設計者	宮城県道路公社
	位置	図番 26 / 31

路体盛土工
L=54.8m V=10,200m³

平面図
S=1/1000



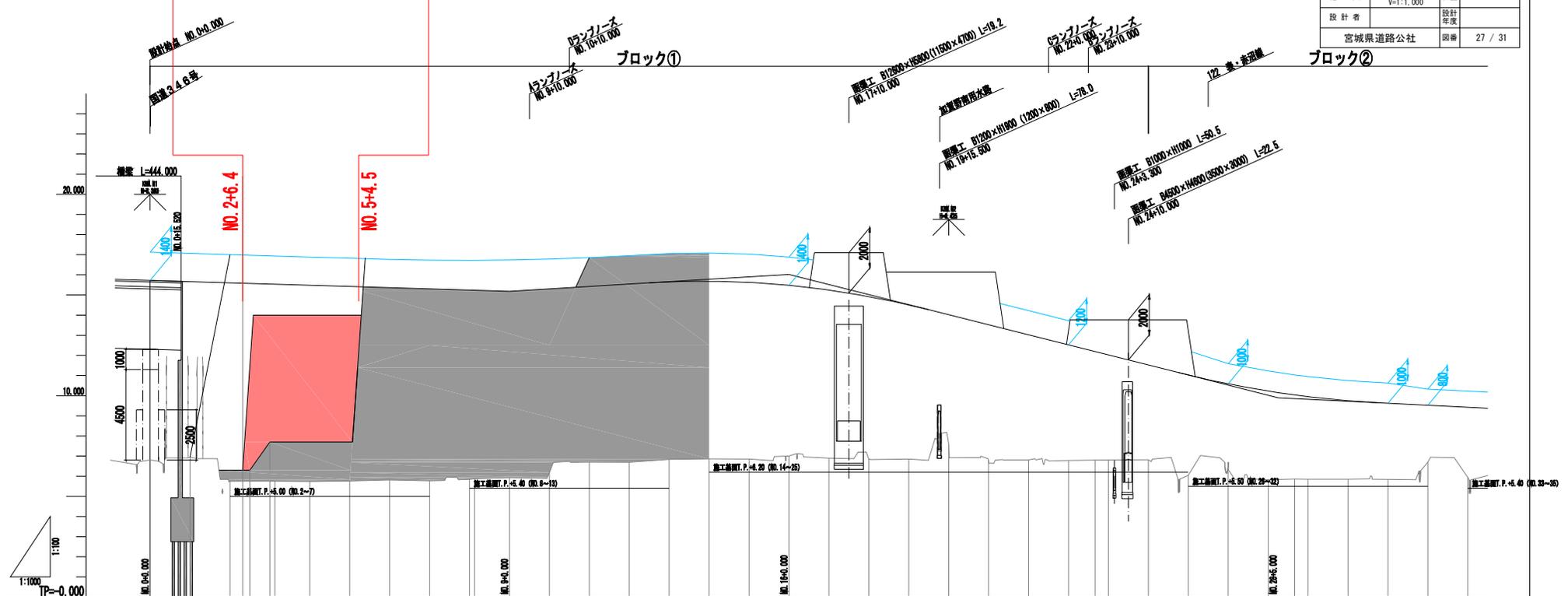
点名	X	Y
20306 20-1-6	-144731.793	33297.218
10111 20-1-11	-144625.142	32770.452
10112 20-1-12	-144710.868	32592.064
10113 20-1-13	-144845.549	33195.003
10114 20-1-14	-145080.462	33382.765
20001 40-1	-144849.000	32982.242
20002 40-2	-144808.327	32961.550
20003 40-3	-144645.350	33025.290
20004 40-4	-144815.000	32906.217
20005 40-5	-144720.100	33172.547
20006 40-6	-144799.623	33205.493
20007 40-7	-144832.268	33186.023
20008 40-8	-144804.757	33244.817
20009 40-9	-144872.753	33289.954
20110 40-10	-144821.846	33253.268
20110 0401	-144783.020	33268.420
20101 0402	-144700.303	33191.700
20101 0403	-144658.285	33132.467
20101 0404	-144647.599	33039.791
20101 0405	-144676.627	33026.377
20101 0406	-144622.629	32983.196
20101 0407	-144605.440	32988.481
20101 0408	-144701.000	32883.348
20101 0409	-144721.465	32906.127
20101 0410	-144831.387	32995.913
20101 0411	-144865.736	33014.473
20101 0412	-144839.938	33229.492
20101 0413	-144906.471	33292.164
20101 0414	-145034.667	33317.000

路体盛土工

L=54.8m V=10,200m³

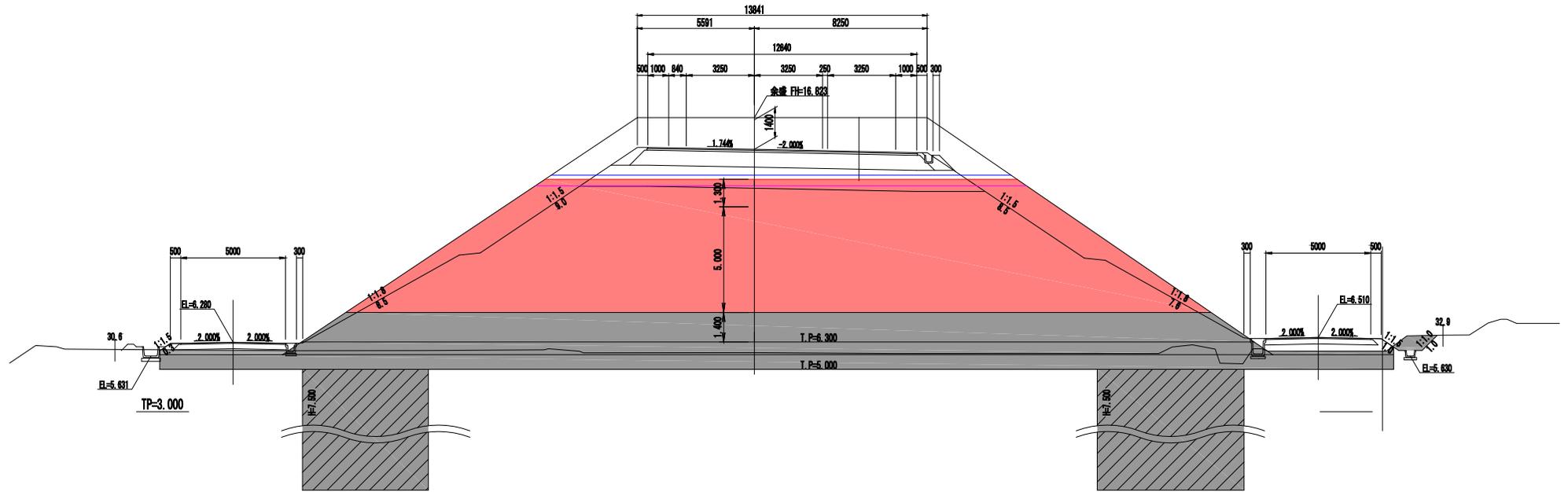
縦断面図 (1) 1/100

実施	工事番号	令和元年度 委(田)橋第2-1-3号
	路線名	主要地方道 箕輪登米線
	施工地名	登米市中田町石森 地内
	工事名	みやぎ東北高速幹線道路(田)橋梁下部工(即貫野高梁橋)その2工事
	図名	路体盛土工縦断面図
	縮尺	V=1:100 位置 V=1:1,000
	設計者	設計年度
	宮城県道路公社	図番 27 / 31



勾配図																																					
地盤高	6.810	6.850	5.750	5.730	5.740	5.760	5.810	5.770	5.880	5.890	6.180	6.700	6.700	6.800	6.890	6.890	7.000	6.900	6.850	6.850	7.500	6.700	6.810	6.700	6.800	6.810	6.820	6.940	6.890	5.800	5.890	5.890	5.850	5.940	6.800	5.940	
法加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000	160.000	180.000	200.000	220.000	240.000	260.000	280.000	300.000	320.000	340.000	360.000	380.000	400.000	420.000	440.000	460.000	473.250	480.000	500.000	520.000	540.000	560.000	573.250	580.000	600.000	620.000	640.000	660.000	
橋脚高	0.000	20.000	20.000	20.000	17.441	20.000	20.000	20.000	20.000	17.441	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	13.250	6.707	20.000	20.000	20.000	20.000	13.250	6.707	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測 点	測.0	測.1	測.2	測.3-1	測.4	測.5	測.6	測.7	測.8-1	測.8	測.10	測.11	測.12	測.13	測.14	測.15	測.16	測.17	測.18	測.19	測.20	測.21	測.22	測.23	測.24	測.25	測.26	測.27	測.28	測.29	測.30	測.31	測.32	測.33			
曲率図																																					
片勾配渡付																																					
拡幅渡付																																					

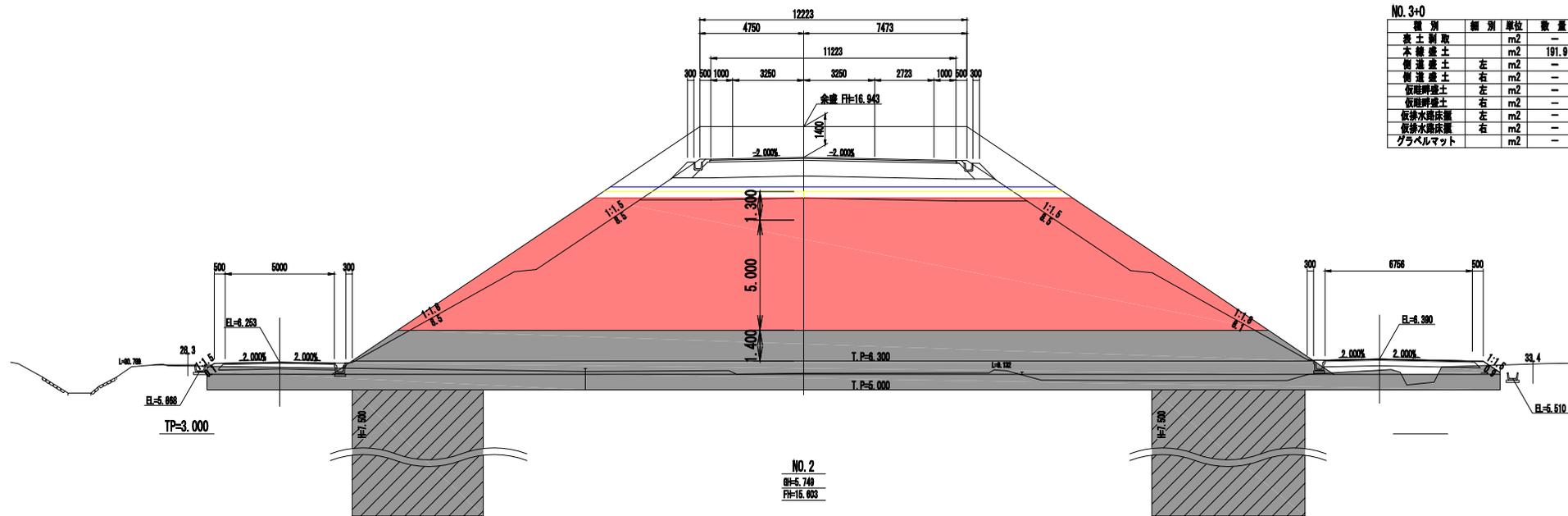
標準横断面図



実施	
工事番号	令和元年度 受(Ⅲ)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	路体盛土工標準横断面図
縮尺	1:100
設計者	宮城県道路公社
設計年度	図番 28 / 31

NO. 3

GH=5.787
FH=16.643

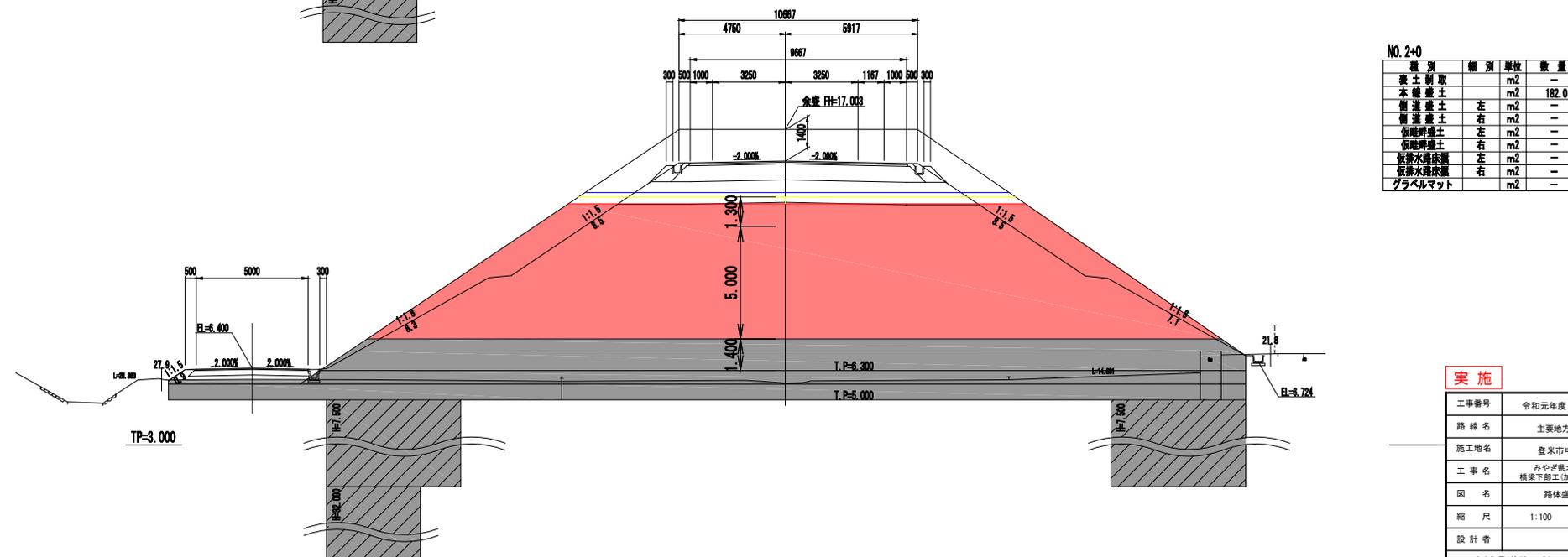


NO. 3+0

種別	細別	単位	数量
表土削取		m ²	-
本線盛土		m ²	191.9
側溝盛土	左	m ²	-
側溝盛土	右	m ²	-
仮懸脚盛土	左	m ²	-
仮懸脚盛土	右	m ²	-
仮線水路床盛	左	m ²	-
仮線水路床盛	右	m ²	-
グラベルマット	右	m ²	-

NO. 2

GH=5.749
FH=16.803



NO. 2+0

種別	細別	単位	数量
表土削取		m ²	-
本線盛土		m ²	182.0
側溝盛土	左	m ²	-
側溝盛土	右	m ²	-
仮懸脚盛土	左	m ²	-
仮懸脚盛土	右	m ²	-
仮線水路床盛	左	m ²	-
仮線水路床盛	右	m ²	-
グラベルマット		m ²	-

実施

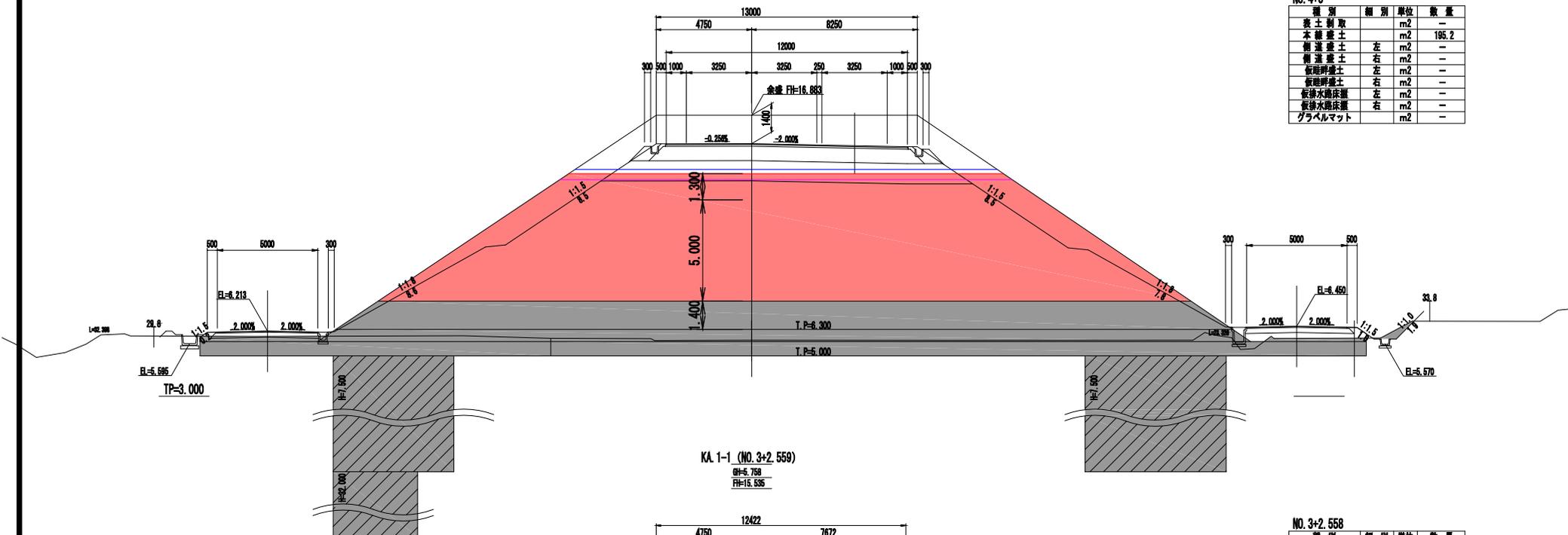
施2+0.0, 施3+0.0

工事番号	令和元年度 受(Ⅲ)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	路体盛土工横断面		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	29 / 31

NO. 4
 GH=5.796
 FH=15.483

NO. 4+0

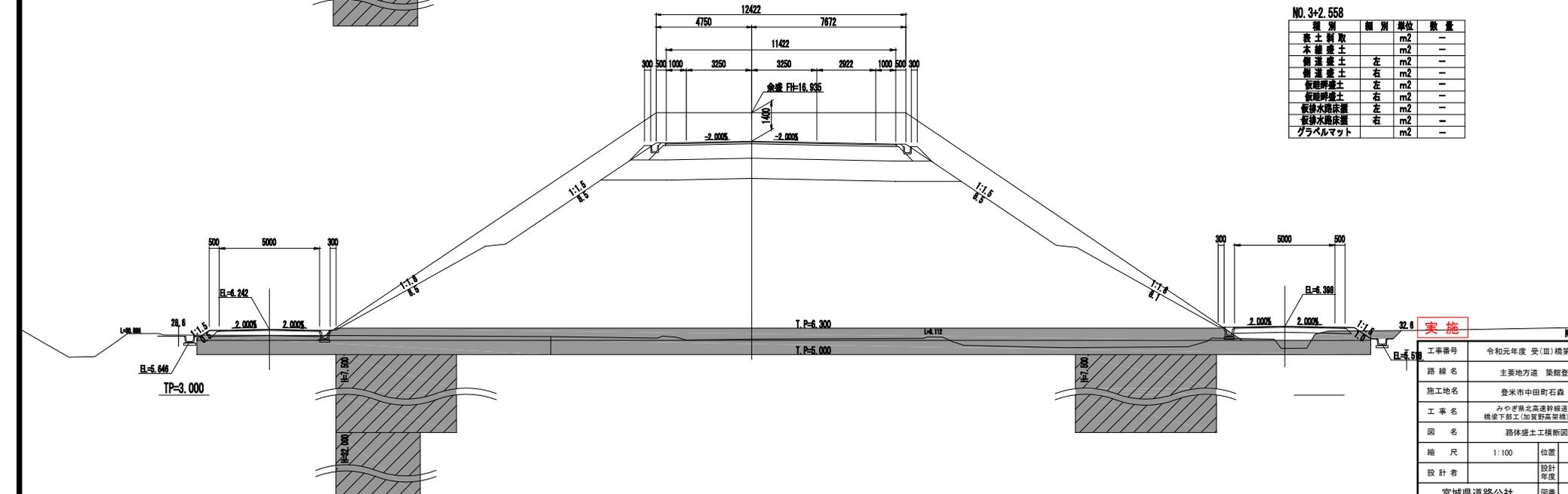
種別	細別	単位	数量
表土剥取		m ²	—
本籍盛土		m ²	195.2
裾盛土	左	m ²	—
裾盛土	右	m ²	—
仮庇押戻土	左	m ²	—
仮庇押戻土	右	m ²	—
仮排水路床土	左	m ²	—
仮排水路床土	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	—



KA. 1-1 (NO. 3+2.559)
 GH=6.758
 FH=15.535

NO. 3+2.558

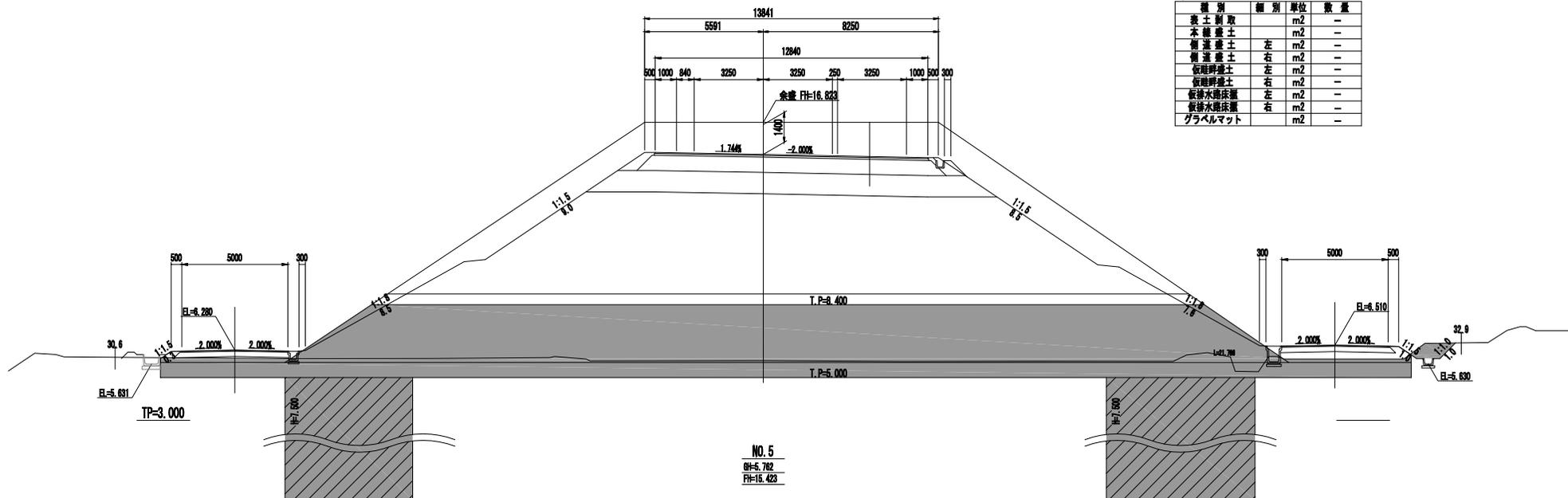
種別	細別	単位	数量
表土剥取		m ²	—
本籍盛土		m ²	—
裾盛土	左	m ²	—
裾盛土	右	m ²	—
仮庇押戻土	左	m ²	—
仮庇押戻土	右	m ²	—
仮排水路床土	左	m ²	—
仮排水路床土	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	—



工事番号	令和元年度 受(III)橋第2-1-3号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事
図名	路体盛土工橋断面
縮尺	1:100
設計者	宮城県道路公社
設計年度	30 / 31

NO. 5+4.05

GH=
 FH=

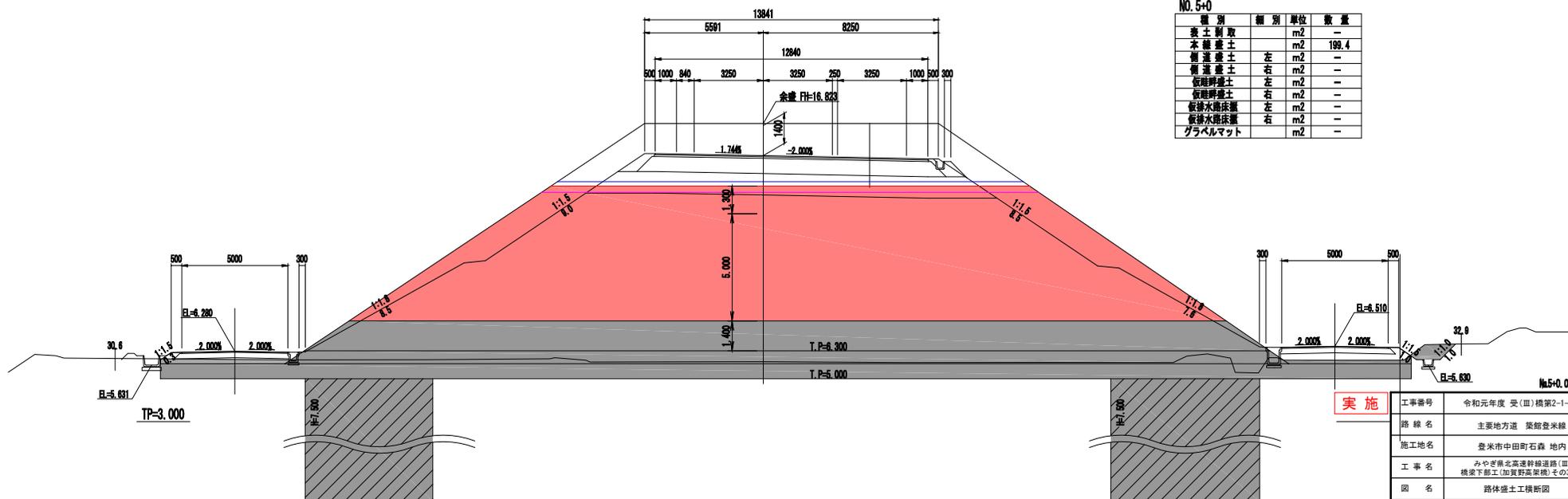


NO. 5+4.050

種別	細別	単位	数量
表土削取		m ²	—
本體盛土		m ²	—
側溝盛土	左	m ²	—
側溝盛土	右	m ²	—
仮閉経盛土	左	m ²	—
仮閉経盛土	右	m ²	—
仮排水路床盛	左	m ²	—
仮排水路床盛	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	—

NO. 5

GH=5.782
FH=15.423



NO. 5+0

種別	細別	単位	数量
表土削取		m ²	—
本體盛土		m ²	199.4
側溝盛土	左	m ²	—
側溝盛土	右	m ²	—
仮閉経盛土	左	m ²	—
仮閉経盛土	右	m ²	—
仮排水路床盛	左	m ²	—
仮排水路床盛	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	—

実施

工事番号	令和元年度 受(Ⅲ)橋第2-1-3号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高滝幹線道路(Ⅲ)橋梁下部工(加賀野高架橋)その3工事		
図名	路体盛土工横断面		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	31 / 31

No.5+0.0, No.5+4.8